

# 日本育種学会 第102回講演会プログラム

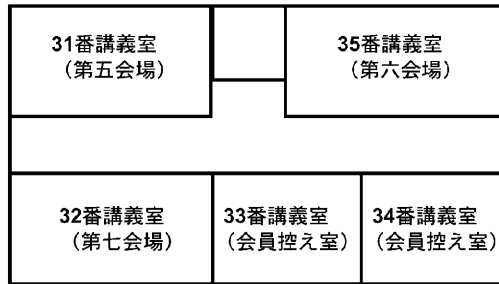
## 2002年夏 帯広畜産大学

8月25日	幹事会 (とがちプラザ 304 会議室) 11:00 ~ 15:15
	市民公開シンポジウム (とがちプラザ レインボーホール) 15:30 ~ 19:00

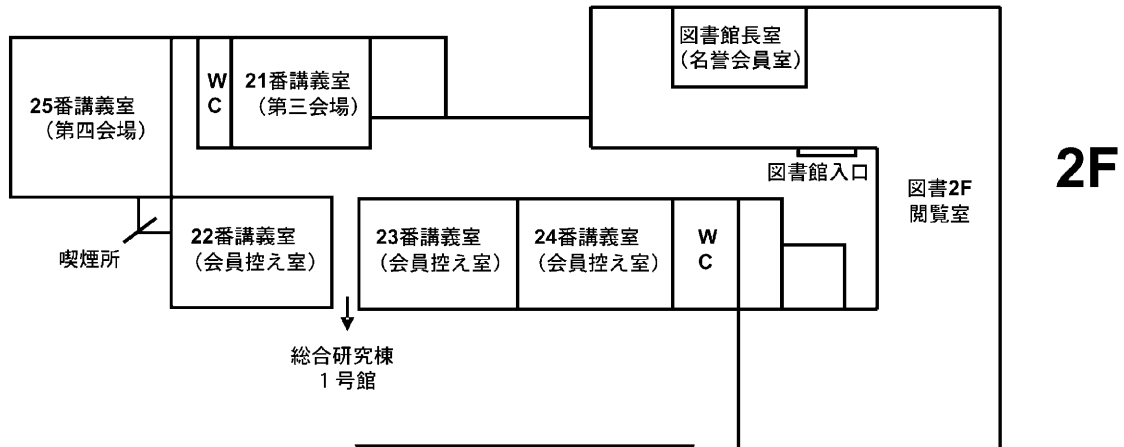
		第1会場 (大講義室)	第2会場 (5番講義室)	第3会場 (21番講義室)	第4会場 (25番講義室)	第5会場 (31番講義室)	第6会場 (35番講義室)	第7会場 (32番講義室)
8月26日	午前	遺伝子・蛋白質 <b>101-116</b> 9:00-12:12	品種育成 <b>201-216</b> 9:00-12:12	変異創成 <b>301-316</b> 9:00-12:12	ゲノム解析 <b>401-416</b> 9:00-12:12	抵抗性 品質成分 <b>501-516</b> 9:00-12:12	発育生理 <b>601-616</b> 9:00-12:12	遺伝資源 系統分化 <b>701-716</b> 9:00-12:12
	午後	多様性条約 ランチタイムセミナー (25 番講義室) 12:30 ~ 13:00						
	日本育種学会 2002 秋季大会 シンポジウム (講堂及び講義室) 13:30 ~ 17:00							
懇親会 (北海道ホテル) 18:00 ~ 20:00								
8月27日	午前	遺伝子・蛋白質 <b>117-132</b> 9:00-12:12	品種育成 <b>217-224</b> 9:00-10:36	変異創成 <b>317-332</b> 9:00-12:12	ゲノム解析 <b>417-432</b> 9:00-12:12	抵抗性 品質成分 <b>517-532</b> 9:00-12:12	発育生理 <b>617-632</b> 9:00-12:12	遺伝資源 系統分化 <b>717-732</b> 9:00-12:12
			遺伝子・蛋白質 <b>225-232</b> 10:36-12:12					
	午後	遺伝子・蛋白質 <b>133-148</b> 13:30-16:42	遺伝子・蛋白質 <b>233-247</b> 13:30-16:30	変異創成 <b>333-348</b> 13:30-16:42	ゲノム解析 <b>433-436</b> 13:30-14:18	抵抗性 品質成分 <b>533-548</b> 13:30-16:42	変異解析 <b>633-647</b> 13:30-16:30	遺伝資源 系統分化 <b>733-744</b> 13:30-15:54
				変異解析 <b>437-444</b> 14:18-15:54			抵抗性 品質成分 <b>745-747</b> 15:54-16:30	
グループ研究集会 17:00 ~ 19:00								

8月28日	日本作物学会・育種学会合同シンポジウム 2002・帯広 (ホテルノースランド帯広) 9:30 ~ 12:30
-------	---

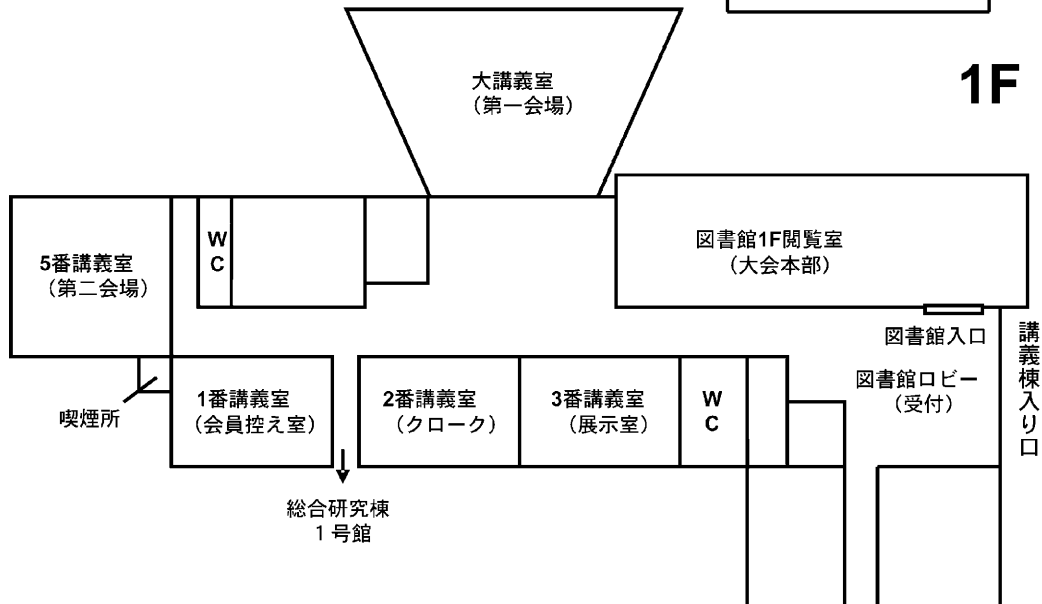
# 講演会場案内図 講義棟



3F



2F



1F

日本育種学会 2002 年秋季大会プログラム（シンポジウム等集会案内）

8月25日（講演会前日）	
11:00 ↓ 15:15	幹事会（とちかちプラザ 304 会議室）
市民公開シンポジウム（とちかちプラザ レインボーホール）	
15:30  ↓  17:00	<p style="text-align: center;">遺伝子組換え食品を考える（主任） 沢田 壮兵（帯広畜産大学）</p> <p>「食料生産と品種改良」 武田 和義（岡山大学）  「研究者の立場から」 大澤 勝次（北海道大学）  「消費者の立場から」 安田 節子（食政策センター）  「遺伝子組換え食品をどうしたらよいか」 日野 明寛（食品総合研究所）  「フリーな立場から」 川口 啓明（科学ジャーナリスト）</p> <p style="text-align: center;">総合討論 司会：石村 桜（拓殖大学北海道短期大学） 森島 啓子（東京農業大学）</p>

8月26日 午後（講演会1日目）			
12:30 ↓ 13:00	ランチタイムセミナー 25 番教室 多様性条約 ― カルタヘナ協定書に関する緊急説明会 世話人 藤村 達人（筑波大）		
日本育種学会 2002 年秋季大会シンポジウム			
13:30  ↓  17:00	<p style="text-align: center;">シンポジウム I 講堂</p> <p style="text-align: center;">食と健康をめぐる諸問題と作物育種 （主任）西村 実（生物資源研究所）</p> <p>はじめに 「米糠から生産されるフェラ酸とその利用」 谷口久次（和歌山県工業技術センター）  「腎臓病患者への低グルテン米の適用」 西村 実（農業生物資源研究所）  「巨大胚米の育種と食品利用」 根本 博（作物研究所）  「成分・機能性に着目したバレイショ品種の育成」 高田明子（北海道農業研究センター）  「低アレルゲンダイズの育種と臨床的応用」 高橋浩司（作物研究所）  「旬の科学―旬を食べる意味」 相馬 暁（拓殖大学北海道短期大学）</p> <p style="text-align: center;">総合討論</p>	<p style="text-align: center;">シンポジウム II 大講義室</p> <p style="text-align: center;">植物の cDNA 解析と育種 （主任）佐藤和広（岡山大学）</p> <p>「オオムギの cDNA 解析」 佐藤和広（岡山大学）  「イネの遺伝子機能解析に向けてのイネ完全長 cDNA コレクションとデータベース構築」 菊池尚志（農業生物資源研究所）  「穂ばらみ耐冷性の異なるイネ雑種遺伝子系統を用いたマイクロアレイ解析」 佐藤 裕（北海道農業研究センター）  「イネの冠水ストレス応答遺伝子群の発現解析」 堤 伸浩（東京大学）  「スギのゲノム解析と EST」 津村義彦（森林総合研究所）  「倍數性コムギの機能ゲノム科学の基盤整備」 荻原保成（横浜市大学）</p> <p style="text-align: center;">総合討論（パネルディスカッション）</p>	<p style="text-align: center;">シンポジウム III 5 番講義室</p> <p style="text-align: center;">ムギ農耕における人、作物、雑草の相互関係 （遺伝資源国際学術研究の最近の成果から） （主任）大田 正次（福井県立大学） 高永 達（京都府立大学）</p> <p>I. 環境および人との相互関係から見た 伝統的ムギ農耕の成立と伝播 「ムギ農耕の成立に關与した「もの」と「こと」 ―考古学的視点から― 和田久彦（早稲田大学）  「東アジアにおけるコムギの多様性と伝播」 加藤鏡司（岡山大学）  「難脱穀性コムギの選育的栽培と伝播」 大田正次（福井県立大学）  「二粒系コムギの遺伝的分化と人による認識」 森 直樹（神戸大学）</p> <p>II. ムギ農耕における雑草と二次作物の成立 「ドコムギのムギ類への随伴様式」 高永 達（京都府立大学）  「B 染色体の相同性とライムギの伝播」 丹羽克昌（東京農業大学）</p> <p>III. 総合討論： 座長 古田善彦（岐阜大学） 総合科学としての遺伝資源国際学術研究の展望と課題</p>
18:00 ↓ 20:00	懇親会（北海道ホテル）		

8月27日 午後（講演会2日目）			
グループ研究集会			
17:00  ↓  19:00	<p style="text-align: center;">グループ研究集会 1 大講義室</p> <p style="text-align: center;">科学研究費の現状と将来を考える 世話人 原藤幹事 平田 豊</p> <p>学術体制の改革と科学研究費をめぐって 学術会議会員 武田 元吉</p> <p>科学研究費の取り組みに関する育種学会の基本的方向 育種学会会長 佐野 秀雄</p> <p>科学研究費申請のポイント</p>	<p style="text-align: center;">グループ研究集会 2 25 番講義室</p> <p style="text-align: center;">新しい「農の世界」を探る II 世話人 高木 俊江（東大農）</p> <p>その 8. 十勝農業 120 年の歴史を語ろう 話題提供者 外山 勝則・聖子（北海道 土を考える会）</p>	<p style="text-align: center;">グループ研究集会 3 5 番講義室</p> <p style="text-align: center;">第15回 花卉の細胞育種研究会 世話人 中野 優（新潟大農） 神戸 敏成（富山中央植物園） 加藤淳太郎（愛知教育大学） 星野洋一郎（北大北方生物園セ）</p> <p>ユリのプロトプラスト培養と培養変異 田林 紀子（北海道三共株式会社）</p>

8月28日（講演会翌日）	
日本作物学会・育種学会合同シンポジウム 2002・帯広（ホテルノースランド帯広）	
9:30  ↓  12:30	<p style="text-align: center;">「生命科学と環境保全をつなぐ 21 世紀の作物創出と生産技術を考える」</p> <p style="text-align: center;">座長 大澤 勝次（北海道大学）、吉田 智彦（宇都宮大学）</p> <p>「遺伝資源の国際的動向」 河野 和男（神戸大学）  「環境保全型栽培の基本と応用」 大門 弘幸（大阪府立大学）  「作物創出における生理・生態的アプローチ」 根本 圭介（東京大学）  「形質転換技術による作物の生理生態形質の育種」 重岡 成（近畿大学）  「金属汚染耕地のファイトレメディエーション」 水野 幸一（秋田県立大学）、藤村 達人（筑波大学）</p> <p style="text-align: center;">総合討論</p>

日本育種学会 2002 年秋季大会プログラム (一般講演)

8月26日 午前 (講演会 1 日目)			
8月26日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 佐藤 裕 (北農研)	◆座長 安東 郁男 (北農研)	◆座長 大島 正弘 (中央農研)
9:00	101 ○庄司和明1, 三浦健司2,3, 山田恭司3 (1. 富山農技セ、2. 現 富士薬品、3. 富山大理工学) 組換えラテンシペプチドを用いたヒト培養細胞への影響について	201 滝田 正 (作物研) 登熟期間の長い日本型イネ系統の育成およびハイブリッドへの利用	301 草野博彰1,2, 浅野敏幸1,2, 杉本明3, 島田浩章2, 門脇光一1 (1. 生物研、2. 東京理大生理工、3. 九州沖縄農研) 雑草発現プロモーターの高バリエーション植物への利用の試み
9:12	102 ○今井雄大、中村直介、黒坂 光、寺地 敬 (京産大工) ダイコン及びシロイヌナズナ由来の新規 Ser/Thr プロテインキナーゼの機能解析. I. 哺乳動物細胞を用いた組換えキナーゼ分子の発現	202 ○片山健二1, 田宮誠司2, 蔵之内利和2, 小巻克己3, 中谷誠2 (1. 中央農研、2. 作物研、3. 総合科技術会) 短時間で調理可能な良食味青果用サツマイモ新品種「関東116号」の育成	302 ○間竜太郎1, 大平和幸2, 長屋進吾3, 吉田和哉3, 岸本早苗1, 柴田道夫1, 大宮あけみ1 (1. 花き研、2. サントリー、3. 奈良先端大) キクにおいて外来遺伝子を安定的に発現するプロモーターの検討
9:24	103 ○吉田 均1, 斎藤浩二2, Kevin L.-C. Wang3, Joseph R. Ecker3 (1. 中央農研、2. 北農研、3. Salk Inst.) ETO1ファミリータンパクとACC合成酵素の相互作用の解析	203 ○田宮誠司1, 片山健二2, 蔵之内利和1, 小巻克己3, 中谷誠1 (1. 作物研、2. 中央農研、3. 総合科技術会) 良食味で多収な青果用サツマイモ新品種「パープルスイートロード」の育成	303 ○森田竜平1, 橋井修司2, 高瀬尚文2, 平塚和之3, 鳥山欽哉1 (1. 東北大院農、2. 奈良先端大、3. 横浜国立大院) 減数分裂特異的遺伝子のプロモーターを用いたイネにおけるDs転移の誘導
9:36	104 ○藤本かずみ、花田和希、川崎博史、平野 久 (横浜大・木原研/院総合理) ニンジン EDbp とレグインスリンの相互作用	204 ○石黒浩二、熊谷亨、甲斐由美、山川理 (九州沖縄農研) 蒸切干用サツマイモ品種「タマオトメ」の育成	304 ○小松 晃1,4, 西洋洋子2, 川岸万紀子1,4, 長谷川久和3, 若狭 映1,4 (1. 作物研、2. 生物研、3. 北興化学工業(株)、4. CREST) イネ改変アントラニル酸合成酵素遺伝子を用いた選抜マーカー開発のためのプロモーターの検討 (2) 選抜法の確立
	◆座長 平野 久 (横浜国立大木原研)	◆座長 石田 正彦 (東北農研)	◆座長 間 竜太郎 (花き研)
9:48	105 ○木村光宏1, 2, 関原明3, 4, 櫻井哲也3, 佐藤将一3, 藤崎一雄3, 4, 松井南3, 真鍋勝司2, 阿部知子1, 吉田茂男1, 山本義治1 (1. 理研・中央研、2. 横浜国立大・総合理、3. 理研・GSC、4. 理研・植物分子) 強光ストレスにより発現制御されるシロイヌナズナ遺伝子の解析	205 ○廣井清貞、我荷有、橋本祥子 (北農研) 土壌雑草地帯向けアルファルファの育成とその生育特性	305 ○保田浩1, 多田欣史1, 林祐二2, 森森孝仁2, 高岩文雄1 (1. 生物研、2. 三和化学) ペプチドホルモンGLP-1 のイネ胚乳中での発現
10:00	106 ○塩崎紀子1, 高橋かほる1,2, 山田美加1, 吉羽洋周1 (1. 日立中研研イネ、2. 日立工機開発研究) 耐塩性イネ低塩鳥尖(DsW6)を用いた塩ストレス誘導性遺伝子群の解析	206 ○小牧有三1, 上原泰樹2, 小林陽3, 古賀義昭4, 太田久穂5, 清水博之6, 三浦清之1, 大槻寛1, 堀内久満8, 奥野貞敏6, 藤田米一9, 笹原英樹1 (1. 中央農研・北陸セ、2. 東北農研、3. 茨城県土浦市在任、4. 佐賀県小城郡在任、5. 作物研、6. 北農研、7. 鹿児島農試、8. 福井農試、9. 新潟県上越市在任) 多収の低アミノ酸水稻新品種「朝つゆ」の育成	306 ○松村葉子1, 大島正弘1, 大竹祐子2, 清水カ3, 角藤一郎3, 永山孝三3, 菅原健2, 井沢典彦3, 田中宏司2, 黒田操1, 田中喜之2 (1. 中央農研、2. 生物研、3. クミアイ化学工業(株)) イネの選択マーカー遺伝子としての2点変異型ALS 遺伝子
10:12	107 ○菅原正士1, 山田裕子1, 矢崎潤史2, 藤井文子3, 真保佳納子3, 山本公子3, 坂田克己2, 佐々木卓治2, 岸本直己2, 菊池尚志2, 平野博之1, 平井篤志4, 堤伸浩1 (1. 東北農学生命科学、2. 生物研、3. STAFF研、4. 名大農大) イネの低温ストレス応答性遺伝子群の網羅的解析	207 菅原英樹1, ○上原泰樹2, 小林陽3, 太田久穂4, 清水博之5, 福井清美6, 三浦清之1, 大槻寛1, 小牧有三1 (1. 中央農研・北陸セ、2. 東北農研、3. 茨城県土浦市在任、4. 作物研、5. 北農研、6. 鹿児島農試) 低グルテリン米水稻新品種「春磨」の育成	307 ○Prodhan, Shamsul H.1, T. Shishido1, T. Motohashi1, A. Komamine2, H. Morishimal (1. Fac. Agr., Tokyo U. Agr.; 2. Res. Inst. Evol. Biol.) Production of salt tolerant Indica rice harboring <i>katE</i> gene through <i>Agrobacterium</i> mediated transformation
10:24	108 ○佐藤裕1, 松葉修一1, 邑上豊隆1, 川口健太郎1, 船附秀行1, 矢崎潤史2, 藤井文子2, 真保佳納子3, 島谷善平3, 長田夕子3, 橋本晶子3, 太田智弥2, 佐藤友紀2, 本多幸子2, 山本公子3, 坂田克己2, 佐々木卓治2, 岸本直己2, 菊池尚志2 (1. 北農研、2. 生物研、3. STAFF研) 耐冷性の異なるイネ純質遺伝子系統の雑ばらみ期における遺伝子発現モニタリング	208 ○安東郁男1, 清水博之1, 黒木 慎1, 柳原哲司2 (1. 北農研、2. 北立中央農試) 低タンパク質含量イネ系統の特性	308 ○山田美加1, 塩崎紀子1, 藤崎和子2, 藤崎一雄3, 吉羽洋周1 (1. 日立中研研イネ、2. (独) 国際農研、3. 理研) シロイヌナズナの調節遺伝子を導入した遺伝子組換えペチュニアの環境ストレス耐性
	◆座長 萩原 保成 (横浜大)	◆座長 上原 泰樹 (東北農研)	◆座長 三位 正洋 (千葉大)
10:36	109 ○草場信1, 福岡浩之2,3, 高野敏幸1, 西村実1 (1. 生物研・放牧場、2. 近中四農研、3. 現野茶研) イネ低グルテリン優性突然変異 <i>Lgcl</i> の原因遺伝子単離と機能解析	209 ○高山敬之1, 土井芳恵1, 藤田雅也2, 松中 仁2, 伊藤昌光3, 石直幸1, 片山 正3, 神尾正義4, 土門英司5, 杉浦 誠2 (1. 近中四農研、2. 作物研、3. 現野茶研) 耐倒伏高品質雑穀品種「マントンボシ」の育成	309 ○武田祥尚、池田真紀子、井本朋美、高原美規、山元皓二 (長岡技術科大) 遺伝子導入によるマーカーレットの花色改変の研究
10:48	110 ○早野由里子1, 斎藤浩二1, 杉浦直樹2, 平澤敏彦2, 岩崎真人1, 福本文良1 (1. 北農研、2. 愛知農試) 「St. No. 1」におけるイネ雑葉枯病抵抗性遺伝子領域とその塩基配列	210 ○好川雅信、本藤加奈、柿原文香、加藤正弘 (愛媛大農) <i>アイビーゼラニウム (Pelargonium peltatum)</i> との種間交雑によるゼラニウム ( <i>P. x hortorum</i> ) への紫色花の導入 (第1報) 胚珠培養による種間雑種第一世代団体の花色	310 ○阿久津雅子1, 石崎琢壽2, 佐藤博二3 (1. 北大院農、2. 北農研、3. 北大北方園芸) <i>Agrobacterium</i> によるアルストロメリアカサの形質転換
11:00	111 ○辰巳朋子1, 伊藤博紀2, 芦刈基行2, 市原茂幸1, 松岡信2 (1. 名大農大バ行リサーチセンター、2. 名大生物分子応答) イネ矮性変異体、短穂坊主 (d35) の原因遺伝子はジベレリン合成酵素の一つであるカウレン酸化酵素をコードしている	211 ○田中義則1, 湯本節三1, 松川勲2, 土屋武彦3, 富田謙一4, 白井和栄5, 黒崎英樹2, 山崎敬之1, 鈴木千貴1, 角田征仁 (1. 道立十勝農試、2. 道立北見農試、3. JICA、4. 道立植物遺伝資源センター、5. 道立中央農試) 早熟、複合抵抗性のコンパイン収穫向きダイズ新品種「ユキホマレ」の育成	311 ○中塚貴司、三柴啓一郎、菊池亮子、西原昌宏、山村三郎 (岩手生工研) アントシアニン合成関連遺伝子の発現抑制によるリンドウの花色素変異体作出
11:12	112 ○大飼嘉明1, 佐藤かなん2, 三輪雅美3, 芦刈基行1, 片山義博2, 北野英三3, 松岡 信1 (1. 名大生物分子応答、2. 農工大生物システム応用科学、3. 名大生命農学) イネ短根性突然変異体遺伝子 <i>rt</i> の単離	212 ○石田正彦、加藤晶子、山守 誠、由比真美子 (東北農研) 放射線照射によるナタネ高オレイン酸変異系統の育成	312 ○津呂正人1, 竹本哲行1, 吉谷規行1,2, 稲葉幸司1 (1. 京都農試、2. 現 京都府庁) <i>Agrobacterium rhizogenes</i> を利用したキクの形質転換
	◆座長 中崎 鉄也 (京大農)	◆座長 滝田 正 (作物研)	◆座長 山元 皓二 (長岡技術科大)
11:24	113 ○米丸淳一1, 中村俊樹1, 斎藤美香1, 新畑智也2 (1. 東北農研、2. 日本製粉中央研) 他の植物ゲノム配列との比較によるコムギ特異的塩基配列の探索	213 ○津田昌吾、高田明子、森元幸 (北農研) マイクロチューバーを種いもとするバレイシヨの収量に影響を及ぼす生長要因	313 ○小川洋一1,2, 三位正洋1 (1. 千葉大園芸、2. 現 かずさDNA研) メロベネオおよびモキサラクタムはアグロバクテリウム法によるタバコの形質転換効率を向上させる
11:36	114 ○新畑智也1, P. Vrinten2, 飯田順子1, 斎藤美香3, 米丸淳一3, 中村俊樹3 (1. 日本製粉中研、2. Canada PBI、3. TNARC) マイクロアレイを用いた小麦種子発熟過程における遺伝子発現解析	214 ○中谷誠、蔵之内利和、田宮誠司、大坪真樹、小巻克己 (作物研) RAPDマーカーによるサツマイモ立枯病抵抗性系統の選抜法の開発	314 ○三柴啓一郎1, Chin Dong Poh2, 徳原憲3, 三位正洋2 (1. 岩手生工研、2. 千葉大園芸、3. 堂ヶ島洋らんセンター) 発芽直後の実生を用いたアグロバクテリウムによるコショウランの形質転換法
11:48	115 ○持田恵一1, 山崎由紀子2, 笹原哲夫1, 萩原保成1 (1. 横浜大木原生研/院総合理、2. 遺伝研) コムギのゲノム科学、VIII. 6倍性コムギのSNPs解析	215 ○石井卓朗1, 米澤勝彦2 (1. 生物研、2. 京都産大工) 他種性植物の主要選抜方式の効率比較：反復区を設定した場合	315 ○Chin,D.P.1, 三柴啓一郎2, 三位正洋1 (1. 千葉大園芸、2. 岩手生工研) シンビジウムにおけるアグロバクテリウム法によるプロトコム状態の形質転換
12:00	116 ○萩原保成1, 持田恵一1, 川浦香奈子1, 平野徹子1, 辻本敦美2 (1. 横浜大・木原生研&院総理、2. DNAチップ研) コムギのゲノム科学、X. コムギ完全長cDNAマイクロアレイの作成	216 ○倉田のり1,2, 三好一丸1, 伊藤幸博1, 永口貢1, 野々村賢一1, 山崎由紀子1, 長戸康郎3 (1. 遺伝研、2. 総研大生命科学部、3. 東大農学生命科学) イネ発生学データベースの構築：形態とセルマーカーによる発生ステージ区分	316 ○Sjahri,R.1, 三柴啓一郎2, 徳原憲3, 三位正洋1 (1. 千葉大園芸、2. 岩手生工研、3. 堂ヶ島洋らんセンター) Optimization of <i>Agrobacterium</i> -mediated genetic transformation of <i>Phalaenopsis</i> by using embryogenic callus as target material

8月26日 午前 (講演会1日目)		第7会場のプログラムは、10ページにあります。	
第4会場	第5会場	第6会場	8月26日
<p>◆座長 中村 俊樹 (東北農研)</p> <p>401 ○加藤清明1, Palmer, R.G. 2 (1. 帯広畜産大、2. USDA ARS CIGCR, アイオワ州立大) ダイズの雑性配偶体特異的致死遺伝子のマッピング</p> <p>402 松本麻子1、谷高樹1、岡村政則2、近藤領二2、長坂壽俊1、津村義彦1 (1. 森林総研、2. 林木育種セ) ESTマーカーによるスギとヒノキの連鎖地図の比較</p> <p>403 ○田浦 信1、遠藤 昇2、秋吉美穂2、河邊弘太郎1、小川 紹文3 (1. 鹿児島大生科研、2. 大成建設生工研、3. 近中 四農研) イネ白葉枯病抵抗性遺伝子Xa-14の座乗染色体</p> <p>404 ○小森俊之、山本敏典、竹森尚樹、柏原正和、松島秀子、新田直人 (JT遺伝育種研究所、オリノバ) BT型細胞質雄性不稔に対する回復遺伝子Rf-1の詳細マッピング</p>	<p>◆座長 高野 哲夫 (東大アグリアクター)</p> <p>501 ○小松邦彦、奥田しおり、高橋得一、松永亮一 (九州沖縄農研) ダイズ耐虫性系統「ヒメシラス」のハスモンコトウに対する抗虫効果とその遺伝</p> <p>502 ○江部成彦1、佐々木純2、小野寺鶴将1 (1. 道立十勝農試、2. 道立中央農試) 金時類の黄化病抵抗性育種</p> <p>503 ○田澤暁子1、神野裕信2、佐々木純3、手塚光明1 (1. 道立遺伝資源セ、2. 道立上川農試、3. 道立中央農試) 近年あらたに見いだされたダイズわい化病抵抗性遺伝資源</p> <p>504 ○神野裕信1、田澤暁子2、荒木和哉3、萩原誠司4、白井和榮4 (1. 道立上川農試、2. 道立植物遺伝資源セ、3. 道立北見農試、4. 道立中央農試) ジャガイモモヒグナガアブラムシ抵抗性系統によるダイズわい化病の抑制</p>	<p>◆座長 菅野 明 (東北大院)</p> <p>601 ○清水智章1、目黒彰1、宅見薫雄2、萩原保成3、村井耕二1 (1. 福井県大生物資源、2. 神戸大農、3. 横浜市大木原生研) 1A, 1B, 1D染色体に産するコムギAGAMOUS相同遺伝子WAGの同祖遺伝子の単離</p> <p>602 ○濱絵里子1、宅見薫雄2、萩原保成3、村井耕二1 (1. 福井県大生物資源、2. 神戸大農、3. 横浜市大木原生研) 細胞質置換コムギ系統で誘発されるpistilodyにはクラスB MADSボックス遺伝子が関与する</p> <p>603 ○村井耕二1、崎山剛史1、加藤裕美1、宅見薫雄2、萩原保成3 (1. 福井県大生物資源、2. 神戸大農、3. 横浜市大木原生研) Vrn およびPpd 準同質遺伝子系統におけるコムギ出穂性関連遺伝子WAP1の発現解析</p> <p>604 ○皆川智学、伊藤雷音、大岡久子、高原美規、山元皓二 (長岡技術科大) 高濃度スクロース処理によるニンジン不妊胚誘導に対する光質(赤色光・赤外光・青色光)の影響</p>	9:00
<p>◆座長 津村 義彦 (森林総研)</p> <p>405 ○高橋秀和1, 2, 赤木宏守1, 森宏一1, 2, 花井秀俊1, 佐藤和広3, 武田和義3 (1. 秋田県大生物資源、2. CREST、3. 岡山大学生研) イネおよびオオムギにおける細胞増殖因子(PSK)遺伝子のマッピング</p> <p>406 ○藤森雅博1、林克江2、水野和彦3、藤原健3、平田珠子4、秋山典昭5、間野吉郎1、小松敬憲1、高溝正1 (1. 畜草研、2. 山口県、3. 山口農試、4. 種子協会、5. 農研機構) イタリアンライグラスにおける冠さび病抵抗性遺伝子の連鎖地図</p> <p>407 ○斎藤浩二、早野由里子、船附雅子、加藤明 (北農研) 水稲穂ばらみ耐性遺伝子座領域の塩基配列の解析</p> <p>408 ○藤塚大士1、久野裕1、米山昌1、金澤章1, E.S.Jones2, J.W.Forster2、島本義也3、山田敏彦3, 4 (1. 北大院農、2. Plant Bio. Cen. AV, Australia、3. 北大北方生物園セ、4. 北農研) ペレニアルライグラスにおける低温誘導遺伝子のマッピング</p>	<p>◆座長 高倉 由光 (オリノバ)</p> <p>505 ○船附秀行、邑上豊隆、松澤修一、川口健太郎、佐藤裕 (北農研) ダイズの耐冷性と関連する細胞質型APX多型の分子遺伝的解析</p> <p>506 ○松澤修一、邑上豊隆、船附秀行、川口健太郎、佐藤裕 (北農研) イネミュータントパネルにおける穂ばらみ耐性耐性に関する突然変異系統のTos1近傍配列の解析</p> <p>507 ○吉村和馬1、柳登重2、高野哲夫1 (1. 東大アグリアクター、2. 中国東北林業大) イネのアルカリ性土壌耐性機構に関する研究: 耐性に関わると考えられる遺伝子の発現の解析</p> <p>508 ○高 仙 照、木村 真、山口 勇 (理研植物科学) コムギ赤かび病抵抗性に関する研究. I. コムギ出穂期に発現しているタンパク質の解析</p>	<p>◆座長 村井 耕二 (福井県大)</p> <p>605 ○佐藤美緒1、杉野 彩1、竹本陽子1、熊丸敏博1、小川雅広2, T.W. Okita3, 佐藤 光1 (1. 九大農、2. 山口県大生活科学、3. ワシントン州立大生科学研) Esp2 遺伝子はイネ胚乳特異的Protein disulfide isomeraseの構造遺伝子である</p> <p>606 ○竹本陽子1、佐藤美緒1、杉野 彩1、熊丸敏博1、小川雅広2、佐藤 光1 (1. 九大農、2. 山口県大生活科学) 57H変異遺伝子glup7(t)の遺伝的解析</p> <p>607 ○杉野 彩1、竹本陽子1、佐藤美緒1、小川雅広2、熊丸敏博1、佐藤 光1 (1. 九大農、2. 山口県大生活科学) 新たに作出したイネ57H変異体EM660の遺伝分析</p> <p>608 ○遠藤 誠1、松原 均1, 2, 増子潤美1、箱崎和和1、高畑義人1、福田裕穂3, 4, 出村 拓3、土屋 亨5、渡辺正夫1 (1. 岩手大農、2. 安達東高、3. 理研植物科学、4. 東大院理学、5. 三重大生物資源) ミヤコグサcDNAマイクロアレイの異種植物への応用</p>	9:48
<p>◆座長 赤木 宏守 (秋田県大)</p> <p>409 ○鈴木淳子、那須忍、太田理恵子、長谷川香奈、由井里音、北澤則之、門奈理佐、美濃部侑三 (植物ゲノムセンター) ジャポニカ、インディカ、および野生イネにおける一塩基多型 (SNPs) の探索と解析(2)</p> <p>410 ○太田理恵子1、鈴木淳子1、門奈理佐1、出田収2、根本博2、美濃部侑三1 (1. 九州大農、2. 山口県立大生活科学) 精米・米飯の品種鑑別システムの開発</p> <p>411 ○田村公司1、西岡美樹1、林正紀1、張増翠1, 2, 鎌倉 康3、室月佳道3、原田久也1 (1. 千葉大院自然科学、2. 南京農大園芸学院、3. 東大アグリアクター) Brassica rapa ゲノムに豊富に存在するマイクロサテライトの単離</p> <p>412 ○熊丸敏博1、上村祐二1、石原大輔1、竹本陽子1、小川雅広2、佐藤光1 (1. 九州大農、2. 山口県立大生活科学) イネ種子におけるグルテリン前駆体を多量に蓄積する変異遺伝子glup3の解析</p>	<p>◆座長 福山 利範 (新潟大農)</p> <p>509 ○平林秀介1、出田収1、佐藤宏之1、太田久勉1、根本博1、井辺時雄1, D.S.Brur2、小川紹文3 (1. 作物研、2. IRR1、3. 近中四農研) トビロウカ抵抗性遺伝子Bph10(t)の産産領域の解析</p> <p>510 ○高倉由光1、井上康広1, 2, 石田祐二1、堤史博1, 3, 桑田茂1, 4 (1. (株)オリノバ、2. 現生生物研、3. JTたばこ事業本部、4. 明大農生命科学) ハーピン遺伝子発現による病害抵抗性植物の作出</p> <p>511 ○大坪研一1、中村澄子1、奥彦宏一1、秋山康紀2、増村威宏3、田中園介3、川崎信二2 (1. 食糧研、2. 生物研、3. 京都府大) 3種類の酵素インヒビター遺伝子の複合導入による虫害抵抗性種の作出</p> <p>512 ○山本敏博1、松本憲浩1, 2, 平野清1, 3, 中井弘和1 (1. 静岡大農、2. 現はごろもファブ(株)、3. 現九州沖縄農研) 人為突然変異の利用によるイネ白葉枯病耐性品種育成に関する研究. 19. マイクロサテライトマーカーを用いたイネの突然変異系統M95における白葉枯病耐性遺伝子のマッピング</p>	<p>◆座長 寺地 徹 (京産大工)</p> <p>609 ○保木祐樹1、茂木岳1、高橋康史1、栗田樹1、平田豊1 (1. 東京農工大学院) アブラナ科種間キメラに由来する細胞質雄性不稔関連遺伝子構造の特徴</p> <p>610 品田博史、久保友彦、三上哲夫 (北大院農) 野生ビートから見出された新規雑性不稔細胞質</p> <p>611 荒川明、杉田紳一、内山和宏、小松敬憲 (畜草研) イタリアンライグラス細胞質雄性不稔における穏性回復の遺伝的解析</p> <p>612 ○柿崎智博1、高田美信1、伊東明子1, 2, 高畑義人1、鈴木剛3、柴博史4、高山誠司4、磯貝彰4、渡辺正夫1 (1. 岩手大農、2. 岩手生工研、3. 大阪教育大、4. 奈良先端大バイオ) アブラナ科自家不和合性class II S haplotype内における直線的な花粉側優劣性とSP11発現との関係</p>	10:36
<p>◆座長 熊丸 敏博 (九大農)</p> <p>413 ○榎 宏征、瀧沼圭一、三木一嘉 (北農研) トウモロコシ開花期遺伝子座内で見出された一塩基多型</p> <p>414 ○南山泰宏1、木下紗矢香2、井上雅好3 (1. 京都農食セ、2. 京都府大農、3. 京都府大院農) トウガラシの辛辣形質に連鎖したDNAマーカーの開発</p> <p>415 ○諏訪部圭太1、松元哲1、藤村みゆき1、塚崎光1、畠山勝徳1、近藤正敏1、布目司1、池谷祐幸2、福岡浩之1、平井正志1, 3 (1. 野茶研、2. 農業技術研究機構本部、3. 京都府大農) ハクサイ根コブ病抵抗性に連鎖したSSRマーカーの開発</p> <p>416 ○千葉直樹1、諏訪部圭太2、布目司2、平井正志3 (1. 宮城県農業・園芸総合研、2. 野茶研、3. 京都府立大農) メロン (Cucumis melo L.) におけるマイクロサテライトマーカーの開発 II. マイクロサテライトマーカーのCucumis 属への適用</p>	<p>◆座長 塔野岡 卓司 (作物研)</p> <p>513 ○古庄雅彦、甲斐浩臣、塚崎守啓 (福岡農総研) パキスタン大麦遺伝資源から得られた優性の縮萎縮病抵抗性遺伝子について</p> <p>514 福山利範 (新潟大農) 北陸地域におけるオオムギ雲形病の病原性変異</p> <p>515 ○矢野正晃、福山利範 (新潟大農) 同一園場におけるオオムギ雲形病菌 (Rhynchosporium secalis) の病原性変異</p> <p>516 ○堀清純1、小林哲朗1、川崎信二2、佐藤和広1、武田和義1 (1. 岡大生研、2. 生物研) 高密度連鎖地図を用いたオオムギ赤かび病抵抗性のQTL解析</p>	<p>◆座長 渡辺 正夫 (岩手大農)</p> <p>613 ○牛島幸一郎1、佐々英徳2、田尾龍太郎1, Thomas M. Gradziel3, Abhaya M. Dandekar3、平野久2 (1. 京大院農、2. 横浜市大木原生研/院総合理、3. カリフォルニア大果樹園芸) バラ科植物のS 遺伝子座領域の分子解析 VIII: ハプロタイプ特異的多型を示すアーモンドS 遺伝子座由来cDNAの単離</p> <p>614 ○佐々英徳1、牛島幸一郎2、田尾龍太郎2, Thomas M. Gradziel3, Abhaya M. Dandekar3、平野久1 (1. 横浜市大木原生研、2. 京大院農、3. カリフォルニア大果樹園芸) バラ科植物のS 遺伝子座領域の分子解析 IX: アーモンド花粉S 候補遺伝子5'上流域の形質転換タバコにおけるプロモーター活性</p> <p>615 ○深井英吾、藤本龍、西尾剛 (東北大院) Brassica rapa 自家不和合性クラスII S 遺伝子座のゲノム構造解析</p> <p>616 ○藤本龍、西尾剛 (東北大院) Brassica oleracea 及び Brassica rapa の自家不和合性クラスI S 遺伝子座のゲノム構造の比較</p>	11:24
			11:36
			11:48
			12:00

8月27日	第1会場	第2会場	第3会場
	<p>◆座長 富田 因則 (鳥取大農)</p> <p>9:00 117 ○古賀農人1、高木幹1、石丸幹二1、佐藤茂俊2、穴井豊雄1 (1.佐賀大農、2.琉球大農) イネにおけるホチヤンネル遺伝子群の発現調節に関する研究</p> <p>9:12 118 ○杉本学1、岡田吉弘2、佐藤和広1、伊藤一敬2、武田和義1 (1.岡山大学農生研、2.カガノビ-植工研) 塩ストレス抵抗性オオムギに関する研究2、塩ストレスで誘導されるO-methyl-transferase 遺伝子のクローニングと構造</p> <p>9:24 119 ○中崎鉄也、○影山大輔、築山拓司、内藤健、奥本裕、谷坂隆俊 (京大院農) イネの全PR-3キチナーゼ遺伝子の対立性</p> <p>9:36 120 ○築山拓司1、中崎鉄也1、寺地徹2、田中平吾3、奥本裕1、谷坂隆俊1 (1.京大院農、2.京産大工、3.京大院地域環境科学) 大腸菌組換え体タンパク質発現系によるイネPR-3キチナーゼアインザイムの作用特性の解析</p>	<p>◆座長 宮尾 安藝雄 (生物研)</p> <p>217 ○吉岡洋輔1、大澤良1、二宮正士2 (1.筑波大農林、2.中央農研) 精肉フリーエ法・主成分分析によるサクランボ花弁形態変異の検出</p> <p>218 ○島田尚典1、藤田正平1、村田吉平2 (1.道立十勝農試、2.北海道農政部) 形態形質の異なるアズキ同質遺伝子系統の育成</p> <p>219 ○大淵直樹、田口和恵、高橋宙之、岡崎和之、田中征勝 (北農研) 褐斑病に対する圃場抵抗性テンサイ種子親系統の育成と利用</p> <p>220 ○高橋宙之、大淵直樹、田口和恵、岡崎和之、田中征勝 (北農研) テンサイ花粉親系統の組合せ能力に関する主成分分析</p>	<p>◆座長 若狭 暁 (作物研)</p> <p>317 ○栗坂信之1、西澤洋子2 (1.愛媛県農試、2.生物研) 花粉ベクター法によるシシトポウユウリの遺伝子組換え体の作出</p> <p>318 ○Arifin, N.S.1、寺内方克2、田村泰章1、谷尾昌彦1、松岡誠1 (1.国際農研沖縄、2.農林水産技術会議) Development of method for sugarcane transformation mediated by <i>Agrobacterium tumefaciens</i></p> <p>319 ○伊藤幸博、ティルムルガン、三好一丸、永口貢、倉田のり (遺伝研 植物遺伝) イネのエンハンサートラップ系統の作成と選抜</p> <p>320 ○寺田蓮枝、梅根一夫、飯田滋 (基生研) イネ <i>Waxy</i> 座の相同組換えによるゲノム改変：後代植物での改変領域の解析</p>
	<p>◆座長 平野 博之 (東大農学生命科学)</p> <p>9:48 121 ○高橋亜紀子、金澤章 (北大院農) ベチュニアPTGS系統とTGS系統の交配後代におけるDNAメチル化と表現型</p> <p>10:00 122 ○富田因則、神崎崇彰 (鳥取大農) ライムギの <i>gypsy</i>型レトロトランスポゾンLTR様配列の染色体分布</p> <p>10:12 123 ○北村美佳、橋田慎之介、三上哲夫、貴島祐治 (北大院農) キンギョソウ <i>Tam3</i> トランスポゼースの <i>Tam3</i> 末端領域への結合とメチル化阻害</p> <p>10:24 124 ○野呂祐司、戸崎富哉、樋浦里志、三上哲夫、佐野芳雄、貴島祐治 (北大院農) キンギョソウ <i>nivea</i> 座でのトランスポゾン <i>Tam3</i> による染色体切断および選択的な伝播様式</p>	<p>◆座長 大澤 良 (筑波大農林)</p> <p>221 生井兵治 (茨城・土浦市) 日本の農業と農学が求めるための学校教育を植物育種との関連で考える (4) 初等・中等教育における「土」教育の実態</p> <p>222 福田普通1、○荒木悦子1、J.M.Yanoria1、L.A.Ebron1、D.Mercado1、常松浩史2、加藤浩3、井辺時雄4 (1. IRRI, 2. JIRCAS, 3. 宮崎県農試, 4. 作物研) IRRIにおけるイネもち病抵抗性に関する判別品種と準同質遺伝子系統の開発</p> <p>223 ○村田吉平1、島田尚典2、藤田正平2、青山聡2 (1. 北海道農政部、2. 道立十勝農試) 系譜図作成ソフトによる十勝農試の小豆育種における交配組合せの解析</p> <p>224 ○宮尾安藝雄、廣近洋彦 (生物研、遺伝子機能) イネミュータントパネルの情報蓄積・交換・利用システム</p>	<p>◆座長 古賀 保徳 (生物研)</p> <p>321 ○川東広幸1、広瀬咲子1、小沢憲二郎1、大川秀郎2、大川信一 (1. 生物研、2. 神戸大農) ヒト <i>CYP2B6</i> を導入した形質転換イネの安全性評価</p> <p>322 ○高溝 正1、蝦名真澄1、河合 清2、清水 力2、井沢典彦2、永山幸三2、藤森雅博1、間野吉郎1、宇垣正志3、田中晋之4 (1. 畜産草地研、2. クミアイ化学工業 (株) 生物科学研、3. 東京大、4. 生物研) イネ培養細胞由来変異型 <i>ALS</i> 遺伝子を導入したトールフェスクとペレニアルライグラスの作出</p> <p>323 ○久野 裕1、金澤章1、川上 颯2、吉田 みどり2、山田敏彦2.3、中嶋博3、阿部 純1、島本 善也3 (1. 北大院農、2. 北農研、3. 北大北方生物園セ) コムギ由来のフルクタン合成酵素をコードする遺伝子を導入したペレニアルライグラス (<i>Lolium perenne</i> L.) の作出</p> <p>324 ○佐藤宏之1、川岸万紀子1、一色淳志2、後藤幸恵2、<i>Sarunya Nalumpang</i> 2、若狭暁1、秋光和也2、井辺時雄1 (1. 作物研、2. 香川大農) カンキョウ <i>PGIP</i> (ポリガラクトノラーゼ阻害タンパク質) 遺伝子組換えイネの作出及びもち病抵抗性評価</p>
	<p>◆座長 金澤 章 (北大院農)</p> <p>10:36 125 中崎鉄也1、○山平 諒1、奥本 裕1、堀端 章2、築山拓司1、谷坂隆俊1 (1. 京大院農、2. 近大生物理工) ORFを内在するイネトランスポゾン <i>Sairyu</i> (<i>Sairyu-LA</i>) の挿入位置に関する品種間差異</p> <p>10:48 126 ○菊池一浩1、和田正三1,2、平野博之3 (1. 基生研、2. 都立大・院理、3. 東大農学生命科学) イネの <i>MITE</i>、<i>miniSNOOPY</i> は、説メチル化によって活性化され転移する</p> <p>11:00 127 ○西原岳伸1、今井克則1、千田峰生2、赤田辰治2、原田竹雄1、新聞聡1、石川隆二1 (1. 弘前大農学生命科学、2. 弘前大遺伝子実験施設) 北海道のイネ変異系統においてみられた遺伝的多様性の解析—<i>MITE</i>の関与と果皮着色に関する変異候補遺伝子のクローニング—</p> <p>11:12 128 ○大津和弘1、堤伸浩1、平井篤志2、中国幹生1 (1. 東大農学生命科学、2. 名城大農) <i>Mutator</i>様トランスポゾンを介したイネゲノムにおけるAOX遺伝子様配列の重複</p>	<p>◆座長 船附 秀行 (北農研)</p> <p>225 Ahmed, N., S. Utsugi, E. Himi, M. Maekawa, K. Rikiishi, T. Matsuura and K. Noda (Res. Inst. Biore., Okayama U.) Transactivation of late anthocyanin biosynthesis genes in developing wheat coleoptile by maize C1 and B-Peru regulatory genes for anthocyanin synthesis</p> <p>226 ○伊敷弘俊1、Xiaochuan Liu2、Muchdar Soedarjo1 (1. 国際農研セ・沖縄、2. China Natl. Rice Res. Inst.) サツマイモにおけるアントシアニン転写活性化遺伝子と関連するAFL断片</p> <p>227 ○Soedarjo, M.1, K. Ishiki1, X. Liu2 (1. JIRCAS-Okinawa, 2. China Natl. Rice Res. Inst.) Screening of anthocyanin transcriptional activator genes from cDNA library of sweet potato</p> <p>228 ○Liu, X., K. Ishiki (JIRCAS-Okinawa) Plant regeneration method for studying on anthocyanin pigmentation in sweet potato</p>	<p>◆座長 加藤 明 (北農研)</p> <p>325 ○森中洋一1、坂本知昭2、古倉保徳1、蒲池伸一郎1、菅野曉明1、小松節子1、松岡 信3、小林正智4、田部井豊1、田中宥司1 (1. 生物研、2. 東大院農、3. 名大生物分子、4. 理研筑波研) ジペレリン2酸化酵素遺伝子導入によるイネ稈性育種素材の開発</p> <p>326 若狭暁1,2、山田哲也2、戸澤謙3、小松良1,2、根本博1、長谷川久和4、櫻井美奈子2、寺川輝彦4 (1. 作物研、2. CREST、3. 三菱化学生命研、4. 北農化学開発研) トリプトファン含量を高めた形質転換イネの特性評価</p> <p>327 吉田光毅、万宇角英、秋吉美穂、○遠藤昇 (大成建設・生工研) 生分解性プラスチック (PHB) 合成遺伝子を導入した稲わら繊維の改良</p> <p>328 ○青木秀之、中島敏彦、山元剛、森浩一、松村葉子、重宗明子、黒田稔、矢頭治 (中央農研北陸) エンバク <i>RIP</i> 遺伝子の導入による高度病害抵抗性イネ系統の作出</p>
	<p>◆座長 中園 幹生 (東大農学生命科学)</p> <p>11:24 129 ○吉野理香1,2、門奈理佐1、佐藤美津穂1、長谷川香奈1、山本光2、春日孝彦2、美濃部直三1 (1. 植物ゲノムセンター、2. 日立ソフト) 遺伝子発現プロファイル解析システム (GEPAS) の開発とイネESTチップの作成</p> <p>11:36 130 ○佐藤美津穂1、吉野理香2、太田理恵子1、由井里香1、門奈理佐1、王子野1、美濃部直三1 (1. 植物ゲノムセンター/植物DNA機能研究所、2. 日立ソフト) イネ低温ストレス応答遺伝子の網羅的解析</p> <p>11:48 131 ○永田俊文1、佐藤浩二1、大岡久子2、河合純3、カルニンチ ピエロ3、林崎良英3、大友泰裕4、村上和夫4、松原健一4、菊池尚志1 (1. 生物研、2. 長岡技科大、3. 理研、4. 国際科学振興財団) 完全長cDNAデータを用いたイネの遺伝子の比較生物学的解析</p> <p>12:00 132 ○大岡久子1,2、永田俊文1、佐藤浩二1、大友泰裕3、松原謙一3、村上和雄3、河合純4、カルニンチ ピエロ4、林崎良英4、高原美規2、山元浩二2、菊池尚志1 (1. 生物研、2. 長岡技科大、3. 国際科学振興財団、4. 理研) イネ完全長cDNAデータを用いた転写因子の比較解析</p>	<p>◆座長 伊敷 弘俊 (国際農研)</p> <p>229 ○邑上豊隆1、松葉修一1、川口健太郎1、船附秀行1、猿山晴男2、谷田昌隆2、佐藤 裕1 (1. 北農研、2. 北海道グリーンバイオ) イネの低分子ヒートショックタンパク質の蓄積と温度ストレス耐性との関係</p> <p>230 ○川口健太郎、佐藤裕、船附秀行、松葉修一、邑上豊隆 (北農研) 穂ばらみ期及び出穂期イネ節に時期特異的に蓄積するタンパク質の発現解析</p> <p>231 ○荒木良一1、森真理2、森正之3、渡辺健三2、長谷川博1 (1. 滋賀県大環境科学、2. 滋賀県農総セ、3. 石川農畜産研) ヨシ (<i>Phragmites australis</i>) の高親和性硝酸塩トランスポーター遺伝子 (<i>Nrt2</i>)</p> <p>232 講演取り直し</p>	<p>◆座長 小松 晃 (作物研)</p> <p>329 ○辻本 善1、岸井正浩2、山田豊美2 (1. 鳥取大農、2. 横浜市大木原生研) コムギ連年性植物 <i>Psathyrostachys huashanica</i> 染色体添加パンコムギ系統の育成</p> <p>330 岸井正浩1,2、辻本 善2 (1,2. 横浜市大木原生研、2. 鳥取大農) オオハマニンニク (<i>Leymus racemosus</i>) 染色体添加コムギ系統の育成、II. 10染色体添加系統の育成とその形態形質の評価</p> <p>331 ○井上公一、加藤智美、國武久登、藪谷勤 (宮崎大農) 体細胞多倍体性ジャシヨウにおけるプロトプラスト培養由来の再生植物体の特性</p> <p>332 ○石川 信、勇 相佑、金子幸雄、松澤康男 (宇都宮大農) アブラナ科頭間体細胞雑種 (<i>Moricandia arvensis</i> + <i>Brassica oleracea</i>) 後代の葉断面構造の比較</p>

第4会場	第5会場	第6会場	8月27日
<p>◆座長 原田 竹雄 (弘前大農学生命科学)</p> <p>417 ○内村要介1, 和田卓也1, 矢野昌裕2, 河野いづみ2, 尾形武文1, 松江勇次1 (1. 福岡農総試, 2. 生物研/STAFF研イネゲノム研究チーム) 日本型水稲品種間におけるSSRマーカーを用いた多型の検出と染色体上の分布状況</p> <p>418 佐分洋一1, ○大須賀寿美子2, 甘利和明2, 池田成志3 (1. 家畜改良セ, 2. 家畜改良セ長野牧場, 3. 種子協会飼料作物研 現 (株) 渡辺探種場) AFLPマーカーによるイタリアンライグラスの品種識別</p> <p>419 ○Hu, J., T. Fujimura (Inst. Agric. and Forest Engineer., Univ. of Tsukuba) Development and characterization of microsatellite markers in sweetpotato</p> <p>420 國久美由紀, 松元哲, 吹野伸子 (野菜研機能) イチゴ品種識別に有効なDNAマーカーの開発</p>	<p>◆座長 加藤 鎌司 (岡山大農)</p> <p>517 ○齊藤猛雄, 吉田建実 (野菜茶研) ピーマンCMV抵抗性の遺伝性及び新たな抵抗性素材の検索</p> <p>518 ○甲斐由美, 中澤秀則, 持田秀之, 佐野善一, 山川理 (九州沖繩農研) 抵抗性サツマイモ系統によるサツマイモネコブセンチュウ抑制効果の指標植物を用いた評価</p> <p>519 ○西尾善太1, 高田兼則1, 田引 正1, 桑原達雄1, 坂智広2 (1. 北農研, 2. 国際農研) 注射接種および連続降雨処理によるコムギ赤かび病抵抗性検定法</p> <p>520 ○吉田めぐみ, 河田尚之, 塚野岡卓司 (作物研) オオムギの条性を帯び形質が赤かび病抵抗性に及ぼす影響</p>	<p>◆座長 佐藤 光 (九大農)</p> <p>617 ○松原一樹, 佐々木敦司, 佐野芳雄 (北大院農) 北海道イネ系統が遺伝的複雑性の解析に有利な理由</p> <p>618 ○石郷岡典子, 大西一光, Wilhelm E. Hagiwara, 佐野芳雄 (北大院農) 北海道品種と熱帯産野生イネ間の組換え自殖系統を用いた低温抵抗性の遺伝解析</p> <p>619 ○大西一光1, 佐野芳雄1, 中嶋博2 (北大院農, 2. 北大北方生物園セ) 剣芽の発育運命はイネ科草本における適応戦略の骨格を形成する</p> <p>620 ○伊藤勇樹, 佐野芳雄 (北大院農) イネのライフサイクル全域における葉間期の動態一線型か非線型か?</p>	
<p>◆座長 福岡 浩之 (野茶研)</p> <p>421 貴島祐治, 高木恭子, 長野宏則, 佐野芳雄 (北大院農) MITE-transposon-displayに基づくイネゲノム微細解析法の検討</p> <p>422 ○井上寿史, 西尾剛 (北大院農学) Brassicaceae におけるPRS (PCR-RF-SSCP) 法による高効率DNA多型マーカーの作成</p> <p>423 ○王新望1, 清水顕史1, 村上泰弘1, 佐藤修正2, 田畑哲之2, 川崎信二1 (1. 生物研, 2. かざさDNA研究所) HEGS (高効率ゲノム検査法) によるミヤコソバ飽和連鎖地図の短期作成</p> <p>424 ○菊池貞司, 田中裕之, 宮田因則, 辻本善 (鳥取大農) トリアネ (<i>Torenia fournieri</i>) における新規縦列型反復配列の解析</p>	<p>◆座長 入来 規雄 (北農研)</p> <p>521 ○石山新治1, 二瓶由美子2, 仲野英秋3 (1. 置賜農改普及センター, 2. 山形園試, 3. 山形農試) ‘山形青菜’ (<i>Brassica juncea</i>) と ‘ハクサイ中間母本農1号’ (<i>B. rapa</i>) の体細胞雑種後代より育成した晩抽性品種 ‘山形みどりな’ の花芽分化および抽だい特性</p> <p>522 ○田中克典1, 明石由香利2, 加藤鎌司1 (1. 岡山大農, 2. (株) 三共種子) メロンにおける水中発芽性の変種・品種間変異の解析</p> <p>523 ○武田善行, 吉田克志 (野菜茶研) 茶遺伝資源における輪斑病および炭疽病抵抗性の評価</p> <p>524 ○田村尚之, 村田幸男, 岩淵雅樹, 向原隆文 (岡山県生科総研) ナス体細胞雑種植物 (<i>Solanum integrifolium</i> + <i>S. violaceum</i>) の自殖後代における青枯病耐性と収量の評価</p>	<p>◆座長 本多 一郎 (作物研)</p> <p>621 ○森島野1, 野村崇人2, 大岡久子1, 3, 石坂眞澄4, 横田孝雄2, 杉本和彦1, 岡部健1, 佐藤浩二1, 山元皓二3, 廣近洋彦1, 菊池尚志1 (1. 生物研, 2. 帝京大学, 3. 長岡科技大, 4. 農研研) イネの極わい性変異体brd1はブラシノステロイド生合成変異体である</p> <p>622 ○齋藤久美, 西本大祐, 大西一光, 長野宏則, 佐野芳雄 (北大院農) イネ着色様式の多様性とその分子基礎</p> <p>623 ○Chhun Tory, 武田真, 一井眞比古 (香川大農) イネ無側根突然変異体Lrt1における側根発生および根重力屈性へのオシンの影響</p> <p>624 佐藤茂俊, 栗国佳史, 平田要 (琉球大農) イネPI 遺伝子の光合成特性に及ぼす影響</p>	
<p>◆座長 武田 真 (香川大農)</p> <p>425 ○向井康比己1, 佐田忠行1, 山本真紀2, 鈴木剛1, 中村保典3, 久保明子3, S. Rahman4 (1. 大阪教育大, 2. 関西女子短大, 3. 秋田県立大, 4. CSIRO) ゲノム融合によるイネの分子育種 II. イネに導入したコムギゲノムの可視化</p> <p>426 ○林敦子1, 橋本恵明2, 大源正明2, 声川育夫1, 3 (1. 中央農研, 2. 新潟農総研, 3. 新潟大学) アルレル特異的PCRマーカーを用いたSNPs検出の安定性</p> <p>427 ○布目 司, 諏訪部主人, 大山暁男, 福岡浩之 (野茶研) ナス3塩基繰り返しマイクロサテライトマーカーの単離</p> <p>428 青木千佳1, 服部一三1, 松岡信2, 安井修三3, 西村隆雄4 (1. 名大院生命農, 2. 名大・生物分子応答センター, 3. 安井器械 (株), 4. 科学技術振興財団) マルチピーズシヨッカーによるRNAの抽出</p>	<p>◆座長 武田 善行 (野茶研)</p> <p>525 ○松中 仁2, 神山紀子2, 藤田雅也1, 高山敏之2, 土井芳彦2 (1. 作物研究所, 2. 近中四農研) オオムギのモ子性とポリフェノール含量及び加熱後褐変との関係</p> <p>526 ○Ebron, L. A. 1, 福田善通1, J. M. Yanoria1, 常松浩史2, 加藤浩3, 井辺時雄4 (1. IRR1, 2. JIRCAS, 3. 宮崎県農試, 4. 作物研) IRRIで育成品種におけるいもち病抵抗遺伝子の同定</p> <p>527 ○入来規雄1, 石井現相1, 桑原達雄1, 田引正1, 5, 柳沢貴司2, 3, 石川直幸3, 関昌子4, 八田浩一4, 中道浩司5, 渡部信義6 (1. 北農研, 2. 作物研, 3. 近中四農研, 4. 九州沖繩農研, 5. 北見農試, 6. 岐阜大農) Blue grain, purple pericarpのコムギのアントシアニン含量と種子休眠性</p> <p>528 ○平野 清, 中島 隆 (九州沖繩農研) 温湯浸漬法による種子消毒に適した飼料イネ品種の評価</p>	<p>◆座長 掛田 克行 (三重大生物資源)</p> <p>625 ○武田和義1, 最相大輔1, カ石和英1, 北野英巳2 (1. 岡大資生研, 2. 名大農) オオムギにおける半矮性遺伝子の特性解析</p> <p>626 ○本多一郎1, 2, 鏡谷晴子1, 3, 蝶野真喜子1, 金子成延1, 渡邊好昭1, 米山弘一3, 高津戸秀4, 武田和義5 (1. 作物研, 2. 野菜茶研, 3. 宇大野生植物, 4. 上越教育大化学, 5. 岡大資生研) オオムギ <i>uzu</i> のブラシノリド反応性と内生ブラシノステロイド</p> <p>627 ○石井 誠1, 児玉なつ美2, 加藤鎌司2, 武田和義1, 安田昭三1 (1. 岡山大資生研, 2. 岡山大農) 完全善化条件でもオオムギの春播性遺伝子は早晩性に影響する</p> <p>628 ○根本泰江1, 布施拓市2, 矢野昌裕2, 萩原保成1 (1. 横浜市大木原生研 院総合理, 2. 生物研) コムギのゲノム科学 IX. コムギHd1/COI同遺伝子 (<i>TaHd1</i>) は形質転換イネで機能する</p>	
<p>◆座長 向井 康比己 (大阪教育大)</p> <p>429 ○南角奈美1, 2, 矢野健太郎1, 2, 佐藤和広1, 武田和義1 (1. 岡山大資生研, 2. CREST) オオムギのESTに由来するSTS配列の多型性</p> <p>430 ○最相大輔1, 川崎信二2, 佐藤和広1, 武田和義1 (1. 岡山大資生研, 2. 生物研) 醸造用オオムギ “はるな二条” のBACライブラリー構築</p> <p>431 ○矢野健太郎1, 3, 山崎由紀子2, 小原雄治2, 佐藤和広3, 武田和義3 (1. CREST, 2. 遺伝研, 3. 岡山大資生研) オオムギESTのphred/prnap大規模解析ならびにライブラリ特異的配列の探索</p> <p>432 ○菊池慎一1, 武田真1, 2, 川崎信二2, 3, 一井眞比古1 (1. 香川大農, 2. CREST, 3. 生物研) オオムギ多型性遺伝子に密接に連鎖した分子マーカーの開発</p>	<p>◆座長 大坪 研一 (食総研)</p> <p>529 ○柳沢貴司1, 2, 乙部千雅子2, 藤田雅也2 (1. 近中四農研, 2. 作物研) 低温登熟により見かけのアミロース含量が増加する小麦胚アミロース系統</p> <p>530 ○Wickramasinghe, H. A. M. 1, 野田高弘2, 山内宏昭2, 三浦秀穂1 (1. 帯広畜産大, 2. 北農研) コムギのWxタンク遺伝子失系統から調整した澱粉の諸性質</p> <p>531 ○松木順子1, 安井 健2, 藤田雅也3, 北村義明1 (1. 食総研, 2. 近中四農研, 3. 作物研) <i>amo1</i> 遺伝子をもつオオムギの澱粉特性に影響を及ぼす要因</p> <p>532 ○森 真理1, 吉田真宏1, 中川淳也1, 富村弘明2, 寺本薫3, 渡辺健三1 (1. 滋賀農総セ, 2. 湖西地域農改普セ, 3. 甲賀地域振興局) 培養変異を用いた「滋賀重二種」の熟化特性の改善</p>	<p>◆座長 藤村 達人 (筑波大農林)</p> <p>629 ○中村文彦1, 陳健廷2, 足立泰二1 (1. 大阪府立大学農学生命科学, 2. 宮崎大学遺伝子実験施設) ギニアグラスにおけるアポミキシン関連遺伝子 <i>ASG-1</i> の系統および胚分化への関与</p> <p>630 掛田克行, ○唯野秀崇, 伊吹敬郎, 鈴木淳子, 神山康夫 (三重大生物資源) <i>Hordeum bulbosum</i> における5 遺伝子座周辺DNAマーカーのマッピング</p> <p>631 ○Syafaruddin1, A. Horisaki2, N. Tanaka2, S. Niikura2, R. Ohsawal1 (Inst. Agr. &amp; Forest, Univ. Tsukuba, 2. Tohoku Seed Co.) Inter varietal variation of flower characters in <i>Brassica campestris</i> syn. <i>Rapa</i></p> <p>632 周 金妹1, 平田 豊2, 塩谷 浩3, 伊藤 伝3 (1. 農工大連大, 2. 農工大国際環境, 3. 果樹試カンキツ部口之達) カンキツ属種間キメラにおける遺伝的相互作用</p>	

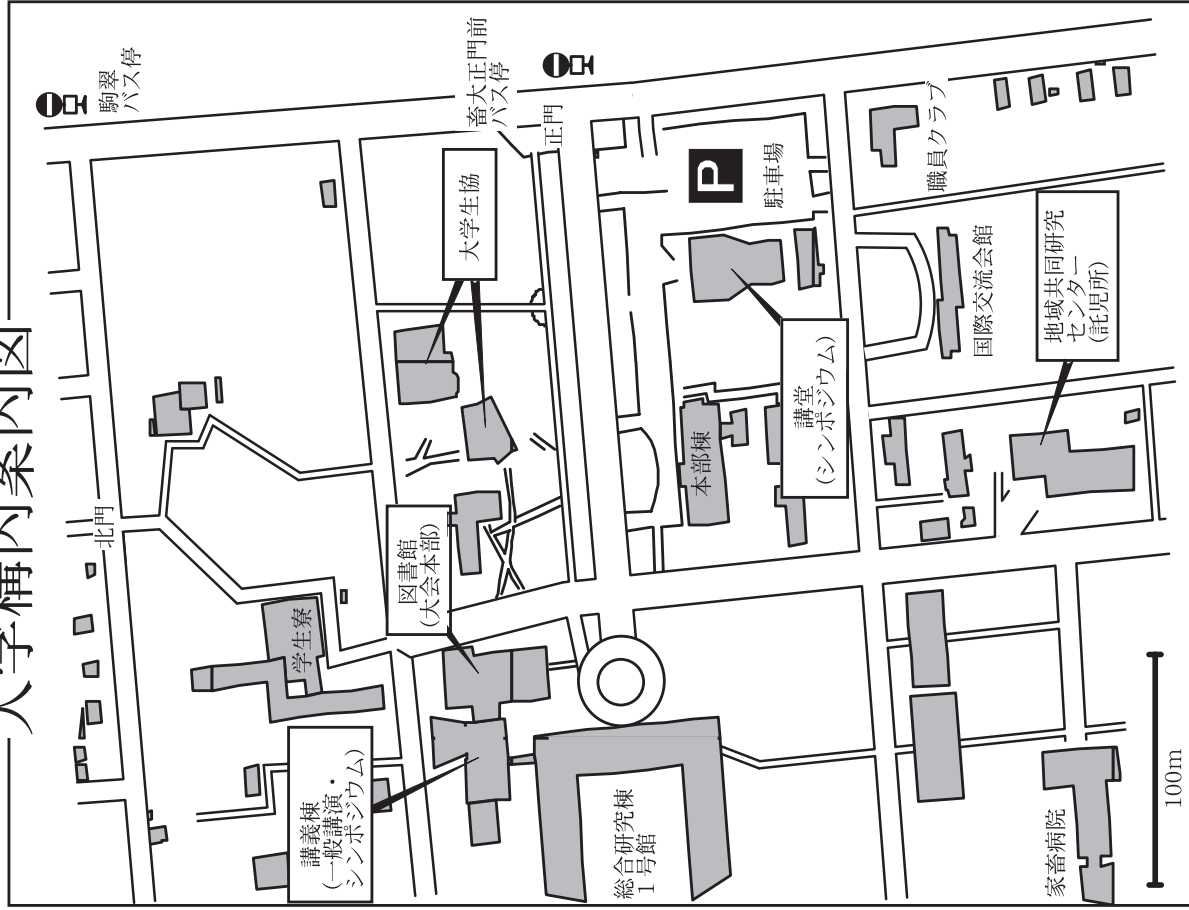
8月27日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 久保山 勉 (茨城大農)	◆座長 市川 裕章 (生物研)	◆座長 丸橋 亘 (茨城大農)
13:30	133 野津良幸1, 2, Shahid Masood 2, 西川智太郎2, 久保中央2, 秋月岳2, 中国幹生1, 平井篤志1, ○門脇光一2 (1.東大農学生命科学, 2.生物研) イネミトコンドリアゲノムの全塩基配列決定	233 ○船附雅子, 高田英則, 加藤明, 斎藤浩二, 田引正, 西尾善太, 桑原達雄, 山内宏昭 (北農研) 小麦粉生地の物性に関連するSタイプ低分子量グルテニン遺伝子の塩基配列	333 ○貝賀信保, 房 相佑, 金子幸雄, 松澤康男 (宇都宮大農) <i>Diplotaxis tenuifolia</i> (C3-C4植物) と <i>Blossica oleracea</i> (C3植物) との異なる維管束植物の作出, およびそれらの葉断面構造と光呼吸特性
13:42	134 ○松崎準, 寺地徹 (京産大工) <i>Aegilops mutica</i> 種内に見られるミトコンドリアゲノムの構造変異の定量的解析	234 Shakhawat Hossain1, 原田久也2, 木庭卓人1, 2 (1.千葉大自然科学, 2.千葉大園芸) 普通系コムギ品種 S 6 1 5 の G タンパク質 $\alpha$ および $\beta$ サブユニットをコードする cDNA の単離とその特徴	334 ○房 相佑1, 上野 修2, 和田義春1, 鄭 凡喜1, 金子幸雄1, 松澤康男1 (1.宇都宮大農, 2.生質研) <i>Moricandia arvensis</i> (C3-C4植物) 二染色体添加型ダイコンの作出とそれらの葉構造と光呼吸特性
13:54	135 ○半田裕一 (北農研) ナタネミトコンドリアゲノムの一次構造:塩基配列解析	235 ○馬場利邦, 氷見英子, 野田和彦 (岡山大資生研) コムギポリフェノールオキシダーゼ (PPO) 遺伝子の発現解析	335 ○金子幸雄, 房 相佑, 松澤康男 (宇都宮大農) <i>Brassica rapa</i> 1 染色体添加型ダイコン (2n=19) における小粒種子の葉内位置と添加型ダイコンの出現率
14:06	136 ○福岡 浩之, 布目 司, 大山 曉男 (野茶研) <i>Brassica</i> 属小胞子胚発生初期におけるインタラクティブ解析 I. cDNAライブラリ構築法の検討とペイトールの作出	236 ○氷見英子, 野田和彦 (岡山大資生研) 種子特異的に発現するコムギ <i>Tamyb10</i> 遺伝子の座乗染色体と発現	336 森田恭一1, 山岸博2, 坂本亘3, ○寺地徹2 (1.バイオカレッジ京都, 2.京産大工, 3.岡山大資生研) オグラ型ダイコン由来のミトコンドリア遺伝子不変遺伝子 <i>orf138</i> を持つ形質転換タバコの解析
	◆座長 半田 裕一 (北農研)	◆座長 木庭 卓人 (千葉大園芸)	◆座長 穴井 豊昭 (佐賀大農)
14:18	137 ○都野淑, 鈴木剛, 向井康比己 (大阪教育大) タマネギ <i>allinase</i> 様遺伝子のゲノム構造解析	237 常脇恒一郎 (福井県立大) <i>Lukaszewski</i> の 1BS/IRS 組換えシステムを用いたコムギ稔性回復遺伝子 <i>Rfv1</i> の 1BS 腕上の位置決定	337 ○落合利紀1, 芦澤弘己1, 園田高広2, 菅野明1, 亀谷壽昭1 (1.東北大院生命科学, 2.福島県農試) 食用アスパラガス ( <i>Asparagus officinalis</i> ) とキジカクシ ( <i>A. schoberioides</i> ) との種間雑種個体の稔性ならびに種間雑種と食用アスパラガスとの戻し交雑個体の作出
14:30	138 ○川田元浩1, 2, 中島敏彦1, 及川鉄男2, 森 浩一1, 吉田均1, 黒田 稔1 (1.中央農研, 2.新潟大自然科学) アブラ科野菜由来でフェニシジン蛋白質の抗菌活性領域の解析	238 ○藤本英也, 今井りつ子, 肥塚信也, 早川孝彦, 木村雄輔, 村瀬淳子, 酒井隆子, 今村順 (植工研) コセナCMS に対する稔性回復遺伝子 <i>rflk1</i> の同定 (1) <i>rflk1</i> 遺伝子領域の確定	338 ○手塚孝弘, 丸橋 亘 (茨城大農) タバコ属種間雑種 ( <i>Nicotiana tabacum</i> × <i>N. debneyi</i> ) に認められたアポトーシス
14:42	139 ○姜 廷波, 吉原利一, 増田太郎, 後藤文之 (電中研生物科学) 二種類のタバコフェリチン遺伝子の発現解析	239 ○肥塚信也, 今井りつ子, 藤本英也, 早川孝彦, 木村雄輔, 村瀬淳子, 酒井隆子, 今村順 (植工研) コセナCMS に対する稔性回復遺伝子 <i>rflk1</i> の同定 (2) 稔性回復機能の証明	339 ○小堀智史, 丸橋 亘 (茨城大農) タバコ属種間雑種 ( <i>Nicotiana repanda</i> × <i>N. tomentosiformis</i> ) に認められたアポトーシス
14:54	140 ○大津Claudia富美子1, 佐々英徳2, 久保山勉1 (1.茨城大農, 2.横浜市大木原生研/院総合理) 雌象の通帯組織で分泌されるタウマチン様タンパク質遺伝子5' 近傍領域のプロモーター解析	240 ○今井りつ子, 肥塚信也, 藤本英也, 早川孝彦, 木村雄輔, 村瀬淳子, 酒井隆子, 今村順 (植工研) コセナCMS に対する稔性回復遺伝子 <i>rflk1</i> の同定 (3) <i>rflk1</i> 対立遺伝子と稔性回復性の関係	340 ○増田 優, 丸橋 亘 (茨城大農) タバコ属種間雑種 ( <i>Nicotiana suaveolens</i> × <i>N. tabacum</i> ) の細胞におけるアポトーシス進行過程の共焦点レーザー顕微鏡による観察
	◆座長 佐々 英徳 (横浜市大木原研)	◆座長 藤本 英也 (植工研)	◆座長 岡崎 桂一 (新潟大農)
15:06	141 ○辻寛之1, 日黒直樹1, 堤伸浩1, 平井篤志1, 2, 中国幹生1 (1.東大農学生命科学, 2.名城大学農学部) 冠水中発芽時のイネ葉鞘伸長における <i>ALDH2</i> 、 <i>ACS</i> 遺伝子の発現	241 ○吉岡宏幸, 大木剛, 足立泰二 (大阪府大農学生命科学) 自殖性普通ソバ植物における主要アレルゲンタンパク質をコードする cDNA の発現および同定	341 ○森川利信, 西原美穂, 榎本 勲 (大阪府大農学生命科学) 異質細胞質エンバクにおける稔性変異と外葉染色体の対合様式
15:18	142 ○柳原伊織1, 辻寛之1, 有村慎一1, 堤伸浩1, 平井篤志1, 2, 中国幹生1 (1.東大農学生命科学, 2.名城大農) イネ・アセチルCoA合成酵素遺伝子 ( <i>ACS</i> ) に関する進化的考察	242 小沢憲二郎, 川東広幸 (生物研) イネ再分化能関連遺伝子 <i>Os22A</i> の発現と機能解析	342 ○穴井豊昭, 原口真由子, 高木胖 (佐賀大農) ダイズ高オレイン酸系統に生じた突然変異遺伝子の解析
15:30	143 ○佐藤浩二1, 小島恵一2, 大根田英祐2, 矢作凌2, 鈴木宏史2, 大里直樹3, 河合純3, カルニンチ, ピエロ3, 林崎 良孝3, 大友泰裕4, 村上和雄4, 松原謙一4, 山下智也5, 東憲児5, 鹿島剛輝5, 鷲尾尊規5, 富田勝5, 菊池志志1 (1.生物研, 2.日立ソフト, 3.理研・GSC, 遺伝子構造機能/生体分子機能, 4.国際科学振興財団, 5.慶応大・先端生命科学研) イネの遺伝子と3'-UTRの多様性ととの関係	243 ○耳田直純1, 2, 清水武史1, 2, 3, 中島麻里奈1, 2, 刑部敏史1, 2, 吉岡藤治4, 川崎信二2, 土岐精一2, 市川裕幸2 (1.生研機構, 2.生物研, 3.岩手生工研, 4.農研機構) イネ相同組み換え関連遺伝子 <i>OsRad51A1</i> および <i>OsRad51A2</i> の構造と機能解析	343 ○山田智子, 高木胖, 穴井豊昭 (佐賀大農) ダイズ低リノレン酸系統に生じた突然変異遺伝子の解析
15:42	144 ○守口和雄1, 2, 伊藤幸博1, 山崎由紀子3, 倉田のり1, 4 (1.遺伝研植物遺伝, 2.学振特別研究員, 3.遺伝研系統情報, 4.総研大生命科学) 酵母核輸送トラップ (NTT) システムを用いたイネ核タンパク質の大量スクリーニング (2)	244 ○伊藤幸博, 伊野篤, 杉野雅, 菅野明, 亀谷壽昭 (東北大院生命科学) 両性花のアスパラガス属植物 ( <i>A. virgatus</i> ) における花の B クラス遺伝子群の単離と発現解析	344 ○高木 胖1, S. M. ラマン2, 穴井豊昭1, 木下剛仁3 (1.佐賀大農, 2.近中四農研, 3.佐賀県農セ) 遺伝子の組み合わせによる高飽和脂肪酸組成となるダイズ系統の育成
	◆座長 伊藤 幸博 (遺伝研)	◆座長 松葉 修一 (北農研)	◆座長 森川 利信 (大阪府大農学生命)
15:54	145 ○伊原 (宇治野) 徳子, 吉村研介, 村井正文, 津村義彦 (森林総研) スギの雄花形成時に発現する遺伝子の解析	245 ○郎 亜琴1, 柳川 諭史2, 笹沼 恒男1, 菅原 哲夫1 (1.横浜市大木原研, 2.(株)トキタ種苗) トウガラシ果実形質の分子マーカー選抜	345 ○高橋勇樹1, 田中直都1, 伊藤祐司2, 大網昇3, 内藤忠雄1 (1.明大農, 2.農技研放育場, 3.元千葉県農試) クシランの放射線感受性に関する研究
16:06	146 ○太田雄三, 立石 亮, 穴戸理恵子, 野村和成, 池橋 宏 (日本大生物資源) サヤダイコンにおけるABA合成酵素遺伝子 ( <i>NCED</i> ) の単離と発現解析	246 佐藤淳1, Moez Torki1, 大山曉男2, 西村繁夫1 (1.筑波大農林, 2.野茶研) 培養で活性化されるトマト <i>Ty1-copia</i> 型レトロトランスポゾン	346 ○今山輝之1, 石川朋子2, 宮地裕一郎2, 澤野 崇2, 藪谷勤2 (1.鹿児島大農, 2.宮崎大農) ハナショウブにおける花色の多彩化育種に関する研究
16:18	147 ○若佐雄也1, 初山慶道2, 石川隆二1, 赤田辰治3, 千田峰生3, 新開 稔1, 原田竹雄1 (1.弘前大農学生命, 2.青森県グリーンバイオ, 3.弘前大遺伝子実験施設) リンゴ果実軟化に関わるエクスパンシン遺伝子の同定	247 ○角谷晃司2, 南條綾子1, 笹尾真理1, 玉井智子1, 松田克礼1, 野々村照雄1, 豊田秀吉1 (1.近畿大農, 2.近畿大薬総研) トマトにおける <i>Ty1/copia</i> 型および <i>Ty3/gypsy</i> 型レトロトランスポゾンのクロニング	347 岡崎桂一1, 戸田 亮1, 市川貴啓1, 大屋寛高2, 加藤章夫3 (1.新潟大農, 2.(株)第一園芸プランテック, 3. U. of Missouri) 笑気ガス (N <sub>2</sub> O) 処理によるユリの非還元配偶子の誘導
16:30	148 ○島田武彦1, 遠藤朋子1, 藤井浩1, 原正和2, 上田高剛1, 久保達也1, 大村三男1 (1.果樹研, 2.静大農学人間環境科学) ウンシュウミカンの香気に関連する $\gamma$ -テルピネン合成酵素遺伝子の単離と解析		348 ○内藤健1, 草場信2, 高野敏弥2, 谷後隆俊1, 西村実2 (1.京大院農学, 2.生物研) シロイヌナズナを用いた放射線誘発突然変異の解析 - 遺伝しない変異を捉える実験系の確立 -



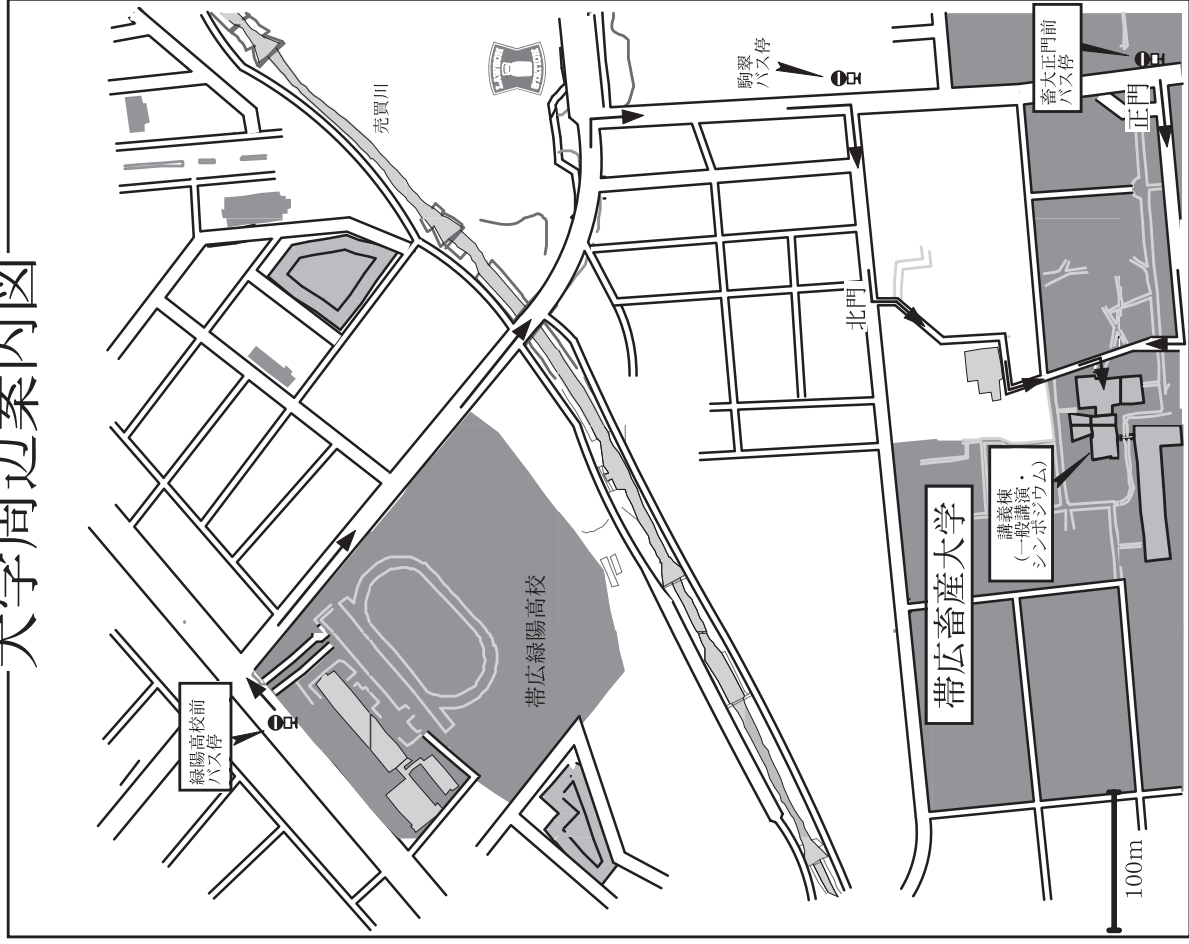
8月27日 午後 (講演会2日目)		第7会場のプログラムは、10ページにあります。	
第4会場	第5会場	第6会場	8月27日
<p>◆座長 辻本 壽 (鳥取大農)</p> <p>433 ○西林双龍 (三菱化学・フタバ (株) 関西) 伊藤 友子 (77部) GeneMatcher2による植物ゲノムの解析</p> <p>434 ○水野浩志、呉健忠、片桐敏、佐治章子、林美佳、伊藤孝代、吉木昭二、唐沢沙、吉原里枝、藤沢雅樹、林亜貴子、伊藤和江、小林晴美、岡本雅子、千信吉濃、松本隆、佐々木卓治 (生物研/STAFF研・イネゲノム) イネ第1、第2、第6、第7、第8および第9染色体の物理地図と特徴</p> <p>435 ○神谷裕、金森裕之、細川聡美、渡田昌雄、山形晴美、中村まり、松下さおり、根岸真奈美、栗田加奈子、福中理絵、目黒文乃、阪口未蜜、町田佳代、中岡裕子、小野望、菊田有里、遠久美子、水林達実、備藤毅人、藤原菜穂子、伊藤幸恵、青木弘良、宋健瑜、山根弘子、伊藤友子、仲道裕美、酒井久美子、片寄裕一、山本公子、並木信和、松本隆、佐々木卓治 (生物研/STAFF・イネゲノム) イネゲノム塩基配列解析-VIII フィニッシングの進捗状況及びphase2 シークエンシングの年内完成に向けて</p> <p>436 ○柴田未知恵、井戸沼淳子、増川正敏、Baltazar A. Antonio、伊藤裕一、山本麻裕、並木信和、松本隆、坂田克己、佐々木卓治 (生物研/STAFF・イネゲノム) イネ第1染色体のハイオクシゲノムマッピング</p>	<p>◆座長 阿部 純 (北大院農)</p> <p>533 ○藤田由美子1、高田兼則2、西尾善太2、三浦秀穂1、桑原達雄2 (1. 帯広畜大、2. 北農研) 初冬播種した硬質春コムギにおけるかんすい添加処理小麦粉の色相</p> <p>534 ○中道浩司1、長嶺 敏2、池田達哉2、石川直幸2、柳沢朗1 (1. 道立北見農試、2. 近中四農研) 春まきパン用小麦のピュロイドリン遺伝子型と硬軟質性に関わる形質との関係</p> <p>535 ○戸田恭子1、小野伴忠2、喜多村啓介1、高橋浩司1、中村善行1 (1. 作物研、2. 岩大農) 品種・栽培条件が異なる大豆豆乳の塩化マグネシウムに対する凝固反応性とフィチン酸含量との関係</p> <p>536 ○河野雄飛、境哲文、高田吉丈、島田信二 (東北農研) ダイズ品種の豆腐加工適性、I. 栽培条件による豆腐破断強度の変動および近赤外法を用いた豆腐破断強度の推定</p>	<p>◆座長 笹原 哲夫 (横浜市大木原研)</p> <p>633 ○上田麻弥、阿部利徳、笹原健夫 (山形大農) アキヒカリの細胞質が水稲の幼苗生育特性に与える影響</p> <p>634 ○橋生子1、菊池文雄2、笹原健夫1 (1. 山形大農、2. 東京農大) 標高が異なる水田における短穂遺伝子同質系統の桿長特性</p> <p>635 ○黒木慎、安東郁男、清水博之、斎藤浩二 (北農研) 水稲品種「初雪」の穂ばらみ期耐冷性に関する連鎖分析</p> <p>636 ○千葉文弥、永野邦明、松永久和 (宮城県古川農試) イネにおける穂ばらみ期耐冷性と稈毛との関係</p>	13:30
<p>◆座長 古庄 雅彦 (福岡農総試)</p> <p>437 ○白澤健太1、永野邦明2、岸谷幸枝1 (1. 東北大院農、2. 宮城古川農試) イネの登熟期における高温耐性の検定及び原因遺伝子の探索</p> <p>438 ○田中紀史、新倉聡 (株) トーホク) ハクサイの早生性に対する発育形質の相関</p> <p>439 ○田口和志、大塚直樹、田中征勝 (北農研) テンサイ黒根病抵抗性個体選抜が有管性非糖分に及ぼす影響</p> <p>440 ○三木一嘉1、瀧沼圭一1、榎宏征1、佐藤尚2 (1. 北農研、2. 長野県中農農試) bm3遺伝子がサイレージ用トウモロコシの消化性、収量に及ぼす影響</p>	<p>◆座長 阿部 利徳 (山形大農)</p> <p>537 ○岡田吉弘1、木原 誠1、斎藤 涉1、河田尚之2、伊藤一敏1 (1. かつおビール醸造工研、2. 作物研) 日本および北米の優良ビール大麦品種を用いた麦芽品質のゲノム解析</p> <p>538 ○木原 誠1、岡田吉弘1、斎藤 涉1、河田尚之2、金子隆史1、朝倉隆司1、伊藤一敏1 (1. かつおビール醸造工研、2. 作物研) オオムギプロテアーゼに関する育種的研究 3. ミカモールデンとHarringtonのDH集団における麦芽中プロテアーゼ活性のQTL解析</p> <p>539 ○廣田直彦1、黒田久夫2、金子隆史1、伊藤一敏1、武田和義3 (1. かつおビール醸造工研、2. かつおビール醸造工研、3. 岡山大産生研) オオムギ種子リボキシゲナーゼの研究、I. オオムギ種子リボキシゲナーゼの品種変異</p> <p>540 ○廣田直彦1、金子隆史1、伊藤一敏1、武田和義2 (1. かつおビール醸造工研、2. 岡山大産生研) オオムギ種子リボキシゲナーゼの研究、II. オオムギ種子リボキシゲナーゼ耐熱性遺伝子の連鎖分析</p>	<p>◆座長 渡邊 和男 (筑波大遺伝子)</p> <p>637 クン リャンハ、佐藤 茂俊 (琉球大農) 若干のイネの晩生遺伝子の同定</p> <p>638 ○高牟礼逸朗 (北大院農) 水稲品種「キタアケ」から誘発した過剰突然変異体の遺伝分析</p> <p>639 ○出田 収1、2、谷尾昌彦2、松岡 誠2 (1. 作物研、2. 国際農研・沖縄) 石馬島の亜熱帯気候による穂長の変異が稲の世代促進集団の遺伝的組成に及ぼす影響の推定</p> <p>640 ○金 忠男1、石原正敏1、Rene Guzman2, Juana Viruez2, Victor H. Callau2, Roger Taboada2. (1. 国際協力事業団、2. CIAT-Santa Cruz) ボリビアにおける陸稲耐乾性検定技術の改善</p>	14:18
<p>◆座長 榎 宏征 (北農研)</p> <p>441 ○新道千加子1、山口隆吉1、渡辺直子1、笹原哲夫1、野田和彦2 (1. 横浜国立大総合理学/木原生研、2. 岡山大産生研) コムギAゲノムの3Amおよび5Am染色体上で検出された出穂性関連QTLsの効果</p> <p>442 ○森 正彦、内野紀彦、長学、加藤清明、三浦秀穂 (帯広畜産大) コムギ3A染色体に産するABA感受性QTLのマッピング</p> <p>443 ○甲斐浩治1、馬場幸秀2、塚崎守啓1、古庄雅彦1 (1. 福岡農総試、2. 中央農研北陸) ビール大麦における側面裂皮粒発生に関するQTL解析</p> <p>444 ○加藤鏡司1、後藤志乃1、柳澤貴司2、藤田雅也3 (1. 岡山大農、2. 近中四農研、3. 作物研) AFLPマーカーを用いたコムギ出穂特性の遺伝解析</p>	<p>◆座長 木原 誠 (サツポロビール醸造工研)</p> <p>541 ○池田達哉1、中道浩司2、長嶺敏1、矢野博1、柳沢朗2 (1. 近中四農研、2. 道立北見農試) 小麦品質改良のための種子貯蔵蛋白質遺伝子の研究、V. 生地物性に關する低分子グルテニンサブユニットの同定</p> <p>542 ○塔野岡卓司、河田尚之、吉田めぐみ (作物研) オオムギの粒質及び硬軟質性と胚乳成分との関係</p> <p>543 ○加納睦美、星野美樹、笹原健夫、阿部利徳 (山形大農) エダマメタンパク質の二次元電気泳動による分離と品種間差異</p> <p>544 ○阿部利徳、氏家隆光、笹原健夫 (山形大農) エダマメにおける生および加熱時の遊離アミノ酸およびシロ糖含量の品種間差異</p>	<p>◆座長 高牟礼 逸朗 (北大院農)</p> <p>641 ○蛇谷武志1、梅本貴之2、矢野昌裕3 (1. 富山県農技セ、2. 作物研、3. 生物研) 日本型とインド型の水稲品種間の交雑後代を用いた味度に関するQTL解析</p> <p>642 ○宇賀優作1,2、福田善通1、藤村達人3 (1. IRRI、2. 筑波大農学、3. 筑波大農林工) Indica/Japonica由来の栽培イネ雑種4集団を用いた初形に関するQTLマッピング</p> <p>643 渡邊和男、○渡邊純子 (筑波大遺伝子実験センター) 遺伝子組換え植物とジーンフロー I: 2倍体集団における予測</p> <p>644 ○渡邊和男、渡邊純子 (筑波大遺伝子実験センター) 遺伝子組換え植物とジーンフロー II: 4x × 2x交雑における予測</p>	15:06
	<p>◆座長 池田 達哉 (近中四農研)</p> <p>545 ○Nazrul Islam1, H. Tsujimoto2, M. Takaoka3, H. Hirano1 (1. Kihara Inst. for Biol. Res., Yokohama City U., 2. Fac. Agr., Tottori U., 3. Kamakura Women's U.) Proteome analysis of diploid, tetraploid, and hexaploid wheat: quest for protein inheritance and genome interaction.</p> <p>546 ○高岡素子1、辻本 壽2、三浦秀穂3、平野 久4 (1. 鎌倉女子大、2. 鳥取大農、3. 帯広畜大、4. 横浜市大木原生研/院総合理) コムギ染色体欠失・置換系統におけるグリアジンタンパク質の解析</p> <p>547 張文勝1,2、金子隆史3、石井誠1、武田和義1 (1. 岡山大産生研、2. 中利院石家荘農業現代化研、3. かつおビール醸造工研) 栽培オオムギβ-amylaseの分類</p> <p>548 ○三島武、高原美規、山元皓二 (長岡技術大工) 温度感受性葉緑体変異イネのタンパク質解析、II. 2D-PAGEによる解析</p>	<p>◆座長 蛇谷 武志 (富山県農技セ)</p> <p>645 ○渡辺啓史1、Teuku Tajuddin1、山中直樹2、原田久也1 (1. 千葉大院自然科学、2. 国際農研) ダイズの組み換え型近交系を用いた有用形質のQTL解析</p> <p>646 ○Teuku Tajuddin、渡辺啓史、原田久也 (千葉大院自然科学) ダイズ種子のタンパク質、脂質含量に関するQTL解析</p> <p>647 ○原大三1、伊藤健一郎1、内田直次2、小林伸哉3、上島修志2、石井尊生2 (1. 神戸大自然科学、2. 神戸大農、3. 神戸大附属農場) 野生イネ <i>Oryza meridionalis</i> および栽培イネ <i>O. sativa</i> IR36 交配由来の BC2 集団を用いた諸形質に関する QTL 解析</p>	15:54
			16:06
			16:18
			16:30

8月26日 午前 (講演会1日目)		8月27日 午前 (講演会2日目)		8月27日 午後 (講演会2日目)	
第7会場		第7会場		第7会場	
9:00	◆座長 高知 義人 (岩手大農) 701 ○秋本正博、久保上翼、渡辺圭、本江昭夫 (帯広畜大) ゲンゲ属植物の系統分類および特性評価	◆座長 土門 英司 (九州農研) 717 ○鈴木英美1、村井耕二2、荻原保成1 (1. 横浜市大木原生研/院総合理、2. 福井県大生物資源) コムギ・エギロブス風ミトコンドリアゲノムにおける組み換えの多様性。II. <i>orf25</i> 遺伝子先導領域の欠失	◆座長 山口 聡 (愛媛大農) 733 ○小曾納雅則、木村鉄也、伴義之 (種苗管理センター) DNAマーカーを用いた大豆品種「緑翠」と「富貴」の識別	13:30	
9:12	702 ○眞田康治1、中川仁2、L. Nang Kha3、May Thet Naing3 (1. 北農研、2. 畜草研、3. ミャンマー中央農研) ミャンマーにおけるソルガム等草草遺伝資源の共同調査収集	718 ○許東河、坂智広 (国際農研) クロロプラストDNAの非コード領域塩基配列に基づく <i>Elymus</i> 属変類近縁野生種の系統分類	734 ○神戸敏成1、魯元学2、管開雲2 (1. 富山県中央植物園、2. 中国科学院昆明植物研究所昆明植物園) 中国雲南省における海菜花 ( <i>Ottelia acuminata</i> (Gagnep.) Dandy) の遺伝資源調査	13:42	
9:24	703 ○Rodriguez B. E., Y. Kaneko, S. W. Bang and Y. Matsuzawa (Fac., Agri. Utsunomiya U.) Genetic relationships between soybean cultivars and the leading Paraguayan cultivar ALA-60 using RAPD markers.	719 ○長田雅之、武田 真、一井眞比古 (吉川大農) 縦列型反復配列Afaファミリーの塩基配列に基づく <i>Hordeum</i> 属の系統解析	735 ○Momotaz, A., 山田敏彦 (北農研) SSRマーカーによる、 <i>Lolium perenne</i> , <i>Festuca pratensis</i> 及び雑種 <i>Festulolium</i> における遺伝的多様性	13:54	
9:36	704 ○R.G. Palmer1, E. Westin2, M.P. Scott1, H.T. Horner2, A.H.D. Brown3 (1. USDA ARS CIC6R, アイオワ州立大学, 2. アイオワ州立大学, 3. CSIRO) 多年生野生ダイズにおける花密の組成変異	720 ○齋藤佳言、安井康夫、河原太八 (京大農) エギロブス属におけるSINE配列の分子進化	736 ○本城正憲1、大澤 良1、半田 高1、津村義彦2 (1. 筑波大農林、2. 森林総研) 我が国のサクラソウ園芸品種はどここの地域の野生サクラソウ集団をもとに作り出されたのか?	14:06	
9:48	◆座長 石川 隆二 (弘前大農学生命) 705 ○王 克晶、山下哲郎、渡辺正夫、高畑義人 (岩手大農) ツルマメにおけるKunitz型トリプシンインヒビターの新たな変異について	◆座長 坂坂 和良 (神戸大学農) 721 ○丹野研一、商角奈美、最相大輔、武田和義 (岡大農生研) オオムギ半量性遺伝子 <i>uzu</i> 座に連鎖するマイクロサテライトマーカーの遺伝的多様性	◆座長 加藤淳太郎 (愛知教育大) 737 ○清川繁人1、金森建1、鈴木敏弘1、高橋直人1、小林志志3、手塚修文3、廣木詔三3 (1. 青森大工、2. 静大農、3. 名大人間情報) 三内丸山遺跡から出土したクルミの遺伝的多様性	14:18	
10:00	706 ○西川智太郎、門脇光一 (生物研) イネ属のオルガネラゲノムにおけるマイクロサテライト変異	722 ○山岸 博、佐々木淳子 (京産大工) 日本のダイコンの起源と分化。I. 栽培ダイコンにおけるミトコンドリアDNAの変異とそれらの相互関係	738 池田奈実子1、朴龍求2 (1. 野茶茶研、2. 韓国慶北大学校) 韓国及び対馬地方のチャ在来種の形態的特性	14:30	
10:12	707 サン・サン・イ1,2、胡 景杰3、藤村達人2 (1. ミャンマー野菜果樹研究開発センター、2. 筑波大農林工、3. 筑波大農学) SSRマーカーを用いたミャンマー在来イネの多様性評価	723 ○大嶋貞智、玉村晃一、山岸 博 (京産大工) 日本のダイコンの起源と分化。II. ハマダイコンを含めた栽培・野生ダイコンにおける <i>coxI</i> 遺伝子の多様性	739 ○野見山崇1、森川利信2、倉茂好匡1、長谷川博1 (1. 滋賀県大塚環境科学、2. 大阪府大農学生命科学) アロザイムからみた北海道十勝地方におけるヨシ ( <i>Phragmites australis</i> ) 自然集団の遺伝変異	14:42	
10:24	708 サン・サン・イ1,2、胡 景杰3、藤村達人2、○山中慎介4、渡辺和男4 (1. ミャンマー野菜果樹研究開発センター、2. 筑波大農林工、3. 筑波大農学、4. 筑波大遺伝子) ミャンマー在来トマト遺伝資源のSSRマーカーを用いた多様性評価	724 大迫敬義、金世昭子、寺地徹、山岸博 (京産大工) 高等植物のアロザイム変異と適応に関する分子遺伝学的研究。IV. ダイコン解糖系遺伝子における塩基配列多型の分子集団遺伝学的解析	740 ○足立志穂1、片山寛則1、山本俊哉2、植松千代美3、坂坂和良1 (1. 神戸大附属農場、2. 果樹研、3. 大阪市大院理) SSRマーカーによる岩手県ナシ属収果系統の識別	14:54	
10:36	◆座長 許 東河 (国際農研) 709 ○Jahan, M.S., T. Kumamaru, H. Satoh (Fac. Agric., Kyushu Univ.) Diversity of prolamin polypeptides in Bangladesh rice germplasm	◆座長 山岸 博 (京産大工) 725 ○田中勝1、中谷誠2、Ida Hanarida3、Minantyorini3、Muhammad Jusuf4、中山博貴1、高畑康浩1 (1. 九州沖縄農研、2. 作物研、3. インドネシア農作物がイテカ/アジ研究所、4. インドネシア農作物研究所) インドネシア国バリ州およびスラテンガラ州におけるサツマイモ遺伝資源の探索と収集	◆座長 清川 繁人 (青森大工) 741 ○小泉勝利1、矢野理恵子1、野村和成1、池橋宏1、山河重弥2 (1. 日本大生物資源、2. 京大熱帯植物実験所) 低利用植物資源の改良にともなう遺伝的多様性の調査。3. アンタパ自生集団に見出されたアロザイム多型性	15:06	
10:48	710 ○Pa Pa Aung, T. Kumamaru, H. Satoh (Fac. Agri., Kyushu Univ.) Genetic variation of GBSS level in Myanmar local rice cultivars	726 ○角谷直人1、青木誠志郎2、川床邦夫3、伊藤元己2 (1. 東京農大総研、2. 東大院総合文化、3. たばこ塩の博物館) アルゼンチン北西部およびボリビア中央部におけるタバコ属植物の分布調査	742 ○坂本晋一、阿部純、金澤章、島本義也 (北大院農) ダイズとツルマメの雑種群における進化的動態	15:18	
11:00	711 ○Pa Pa Aung, T. Kumamaru, H. Satoh (Fac. Agri., Kyushu Univ.) Genetic variation of GBSS level in Myanmar local rice cultivars	727 坂坂和良 (神戸大附属農場) パレイシヨの母系祖先種	743 ○森口義成1、平英彰1、津村義彦2 (1. 新潟大自然科学、2. 森林総研) 3つの環境の異なるスギ採種園における遺伝子流動の解析	15:30	
11:12	712 ○石川隆二1、佐藤雅志2、荒館のぞみ1、土岐尚子1、千田峰生3、赤田辰治3、原田竹雄1、新岡稔1 (1. 弘前大農学生命、2. 東北大院生命、3. 弘前大遺伝子実験施設) イネアロザイム対立遺伝子間の分子多型と生態種の系統分化解析への応用	728 ○Sukhotu, T., 坂坂和良 (神戸大附属農場) Genetic relationships in the Andean potatoes as revealed by chloroplast microsatellites and nuclear restriction fragment length polymorphisms	744 ○大角信介1,2、佐藤洋一郎2 (1. 岐阜大連農、2. 静岡大農) DNAマーカーによるカシの分類 (IV) 3つの葉緑体 DNA 領域によるブナ科植物の識別および近縁関係	15:42	
11:24	◆座長 山中 慎介 (筑波大遺伝子) 713 ○土門英司1、丹野研一2,3、齋藤彰1、武田和義3 (1. 九州農研、2. 日本学術振興会 3. 岡大農生研) 野生オオムギの <i>waxy</i> 遺伝子における構造変異の地理的分布	◆座長 山田 敏彦 (北農研) 729 田澤一、田口愛佳、阿部利徳、笹原健夫 (山形大農) 2倍体、3倍体および超雑種アスパガスにおけるアロザイムの発現パターン	◆座長 津田 昌吾 (北農研) 745 ○山田仁美1,2、三島武2、合田栞2、吉田晋弥3、池上勝3、秋山征夫4、高原美規2、菊池尚志1、山元結二2 (1. 生物研、2. 長岡技術大、3. 兵庫県農水技術総合センター、4. ジョージア大) レイホウ×山田錦由来半量性倍加系統を用いた心白の発現分析	15:54	
11:36	714 ○S.K. Ghimire1、辻本 壽2、加藤録司1 (1. 岡山農大、2. 鳥取大農) ネパール・ブータンより導入したコムギ遺伝資源の多様性に関する遺伝学的解析。2. 在来コムギ品種におけるアロザイム多型	730 村松幹夫 (岡山市) 日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究。XVI. 属間交雑親和性と自然雑種の特性について	746 ○齋之内利和1、中村善行1、田宮誠司1、片山健二2、中谷 誠1 (1. 作物研、2. 中央農研) サツマイモ蒸切干加工時の品質関連特性における品種・系統間差	16:06	
11:48	715 ○田中裕之、富田因則、辻本 壽、安室喜正 (鳥取大農) 日本のパンコムギにおけるグリアジンの特異的パターン	731 ○川崎光代、大西近江 (京大農) 葉緑体DNAの塩基配列からみたソバ属野生種 <i>Fagopyrum gilesii</i> とそれに近縁な新種の地理的分化	747 ○高畑康浩1、吉永優2、田中勝1 (1. 九州沖縄農研、2. 現・農林水産省技術局) 紫サツマイモのアントシアニン組成とラジカル消去活性との関係	16:18	
12:00	716 ○齋藤美香1、根田美和子2、中村和弘1、中村俊樹1 (1. 東北農研、2. 若手農研セ) PCRマーカーによる小麦遺伝資源における <i>waxy</i> 遺伝子変異の解析	732 ○山口聡、安部みずえ (愛媛大農) ユキモチソウの培養増殖と種子発芽			

# 大学構内案内図



# 大学周辺案内図



# 帯広駅周辺案内図



詳細は、日本育種学会帯広大会のホームページ (<http://www.nacos.com/jsb/102/>) をご覧下さい。  
 帯広市URL <http://www.city.obihiro.hokkaido.jp>、帯広市の観光ダイヤル 0155-22-2300

## 交通案内

### 帯広駅前 — 帯広畜産大学方面

#### <臨時バス>

一般講演会開催日の8月26、27日の朝に、帯広駅方面から帯広畜産大学行の臨時バス(有料: 500円)を運行いたします。両日とも帯広グランドホテル前より8時発と8時半発の2便、各時刻バス4台の運行です。バスは帯広グランドホテルを始発とし、

- ①帯広グランドホテル→②帯広東急イン→③帯広ワシントンホテル→④帯広駅前⑧のりば→⑤ホテルノースランド帯広→⑥北海道ホテルを経由し、帯広畜産大学へと向かいます。所要時間は約30分です。どうぞご利用ください。

#### <路線バス>

70番 大空団地線 (平日) 所要時間約25分、400円

(往路) 帯広駅前②のりば→緑陽高校前

7:25 始発以降、毎時05分、25分、45分に帯広駅②のりばを發。18:05以降は毎時00分と30分に帯広駅⑧のりばを發。22:00最終。

(復路) 緑陽高校前→帯広駅④のりば

7:22 始発以降、毎時02分、22分、42分に緑陽高校前を發。18:42以降は毎時07分と37分に緑陽高校前を發。21:07最終。

76番 畜大線、78・79番 川西中学校線・八千代線 (平日) 所要時間約25分、400円

(往路) 帯広駅前⑨のりば→畜大正門前

帯広駅⑨のりばを7:50、8:50、10:50、11:50、13:15、13:50、15:50、16:50、17:15、17:50、18:50、19:20、20:20に發。

(復路) 畜大正門前→帯広駅前③のりば

畜大正門前を7:02、7:37、7:42、8:20、8:50、9:20、10:17、11:20、12:20、14:20、16:20、17:20、19:20、19:50に發。

#### <タクシー>

駅南口より、所要時間約15分、約2000円。4人くらいで乗り合いますととても便利です。

### 帯広空港 — 帯広駅方面

・特急連絡バスで帯広駅⑧のりば下車。所要時間約40分、1000円。

※空港連絡バスには上記の特急連絡バスとホテル経由便(帯広駅は不通過、北海道ホテル、ホテルノースランド帯広、帯広ワシントンホテル、ホテルパコ帯広、ふく井ホテル、帯広東急イン、ホテル若松、帯広グランドホテルを経由)があります。

・タクシー：約25分、5500円